

2024年衆議院選挙に関する調査結果

【実施期間】

2024年10月

2024年衆議院選挙に関して

－今回の衆院選に投票しましたか？

期日前投票

14%

いいえ

39%

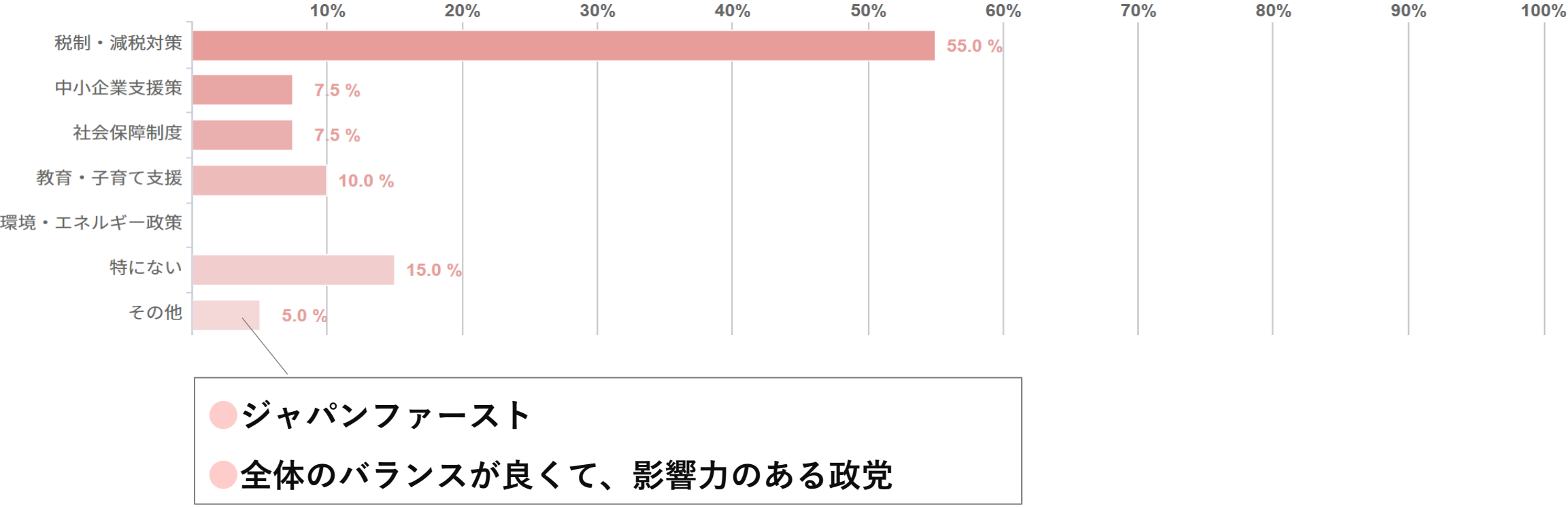
はい

47%

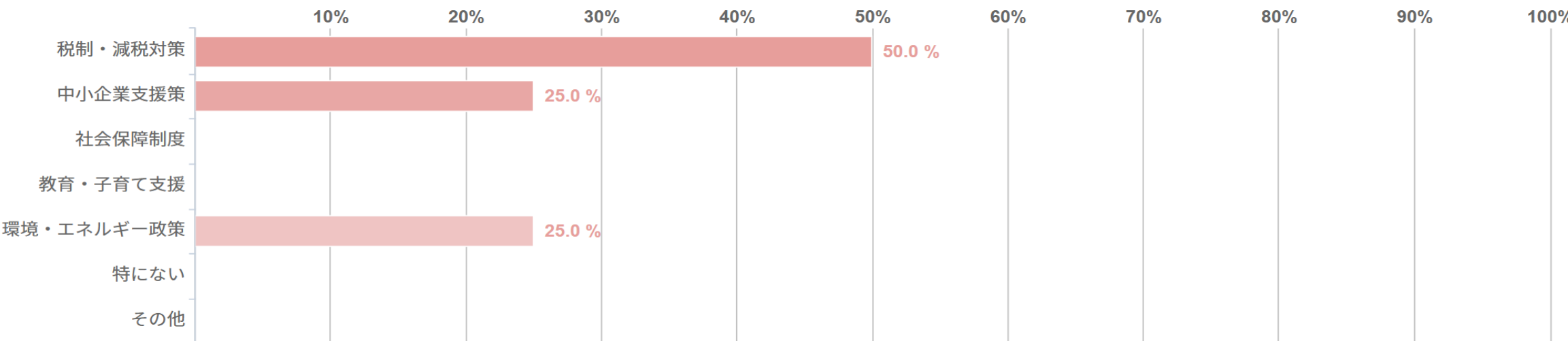
重要視する政策

－選挙で最も重視する政策はどれですか？

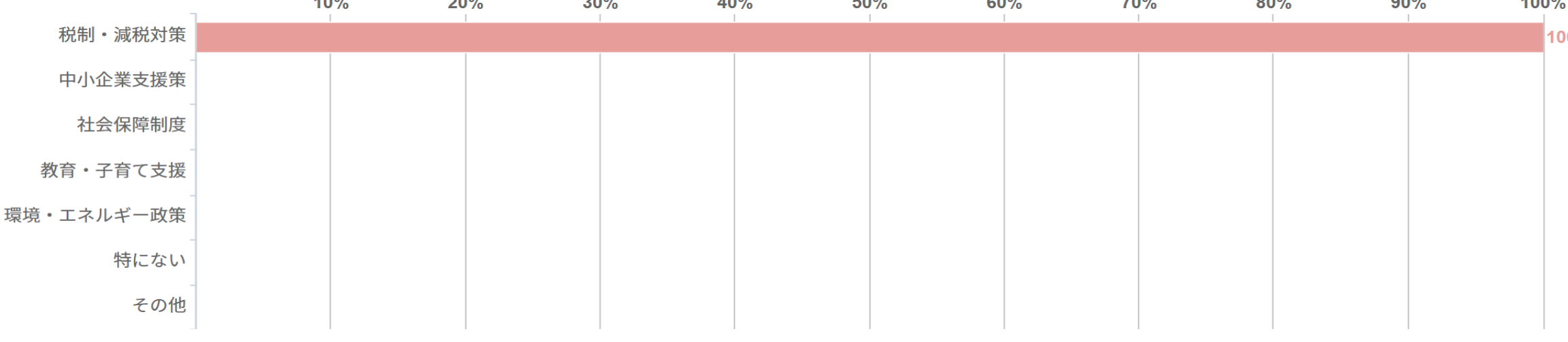
▼美容業



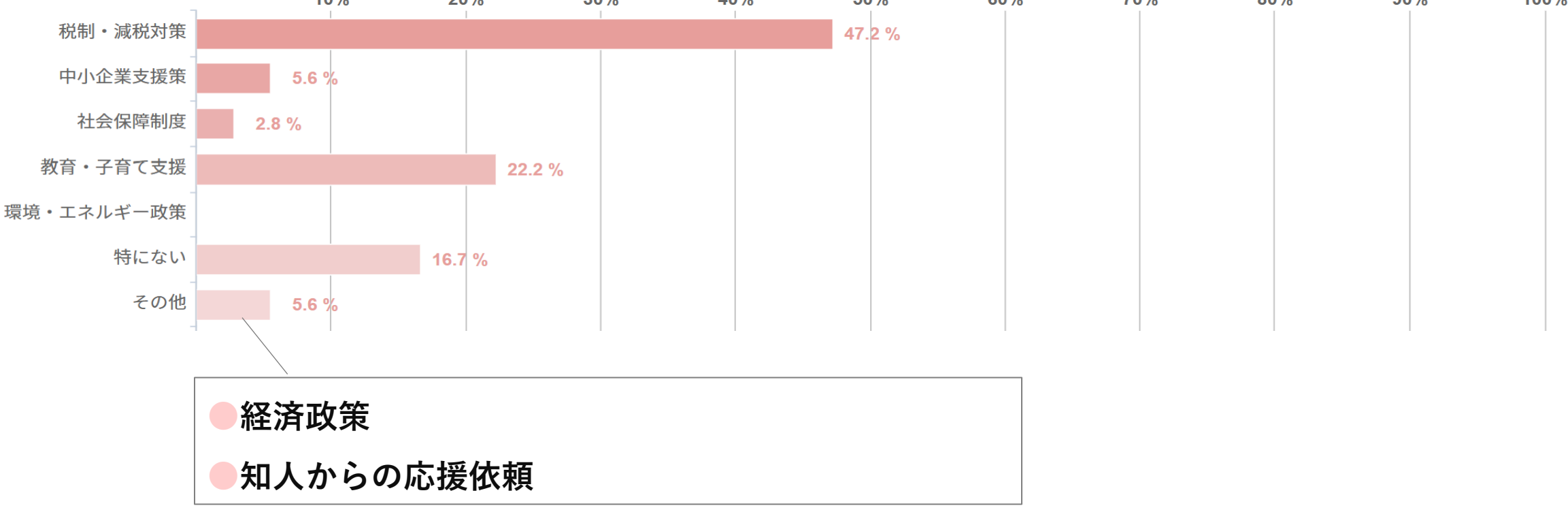
▼飲食業



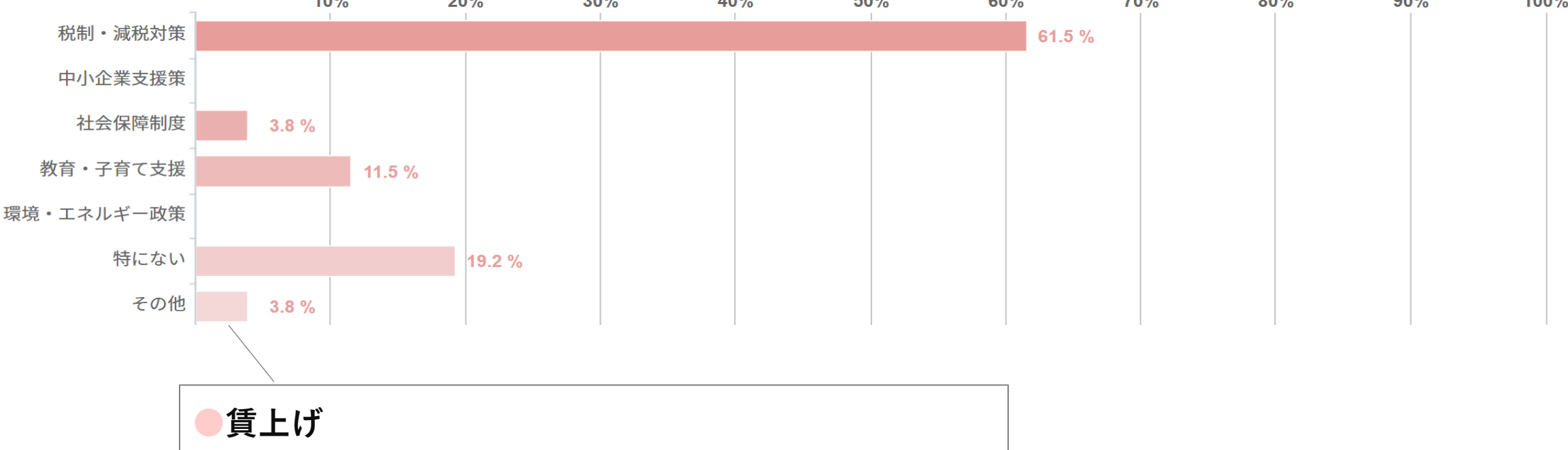
▼小売業



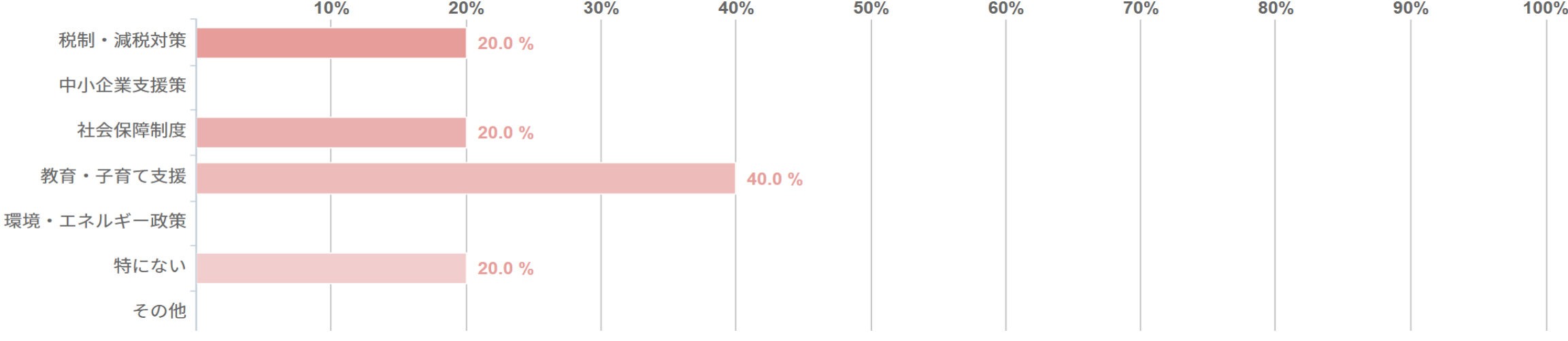
▼建設業



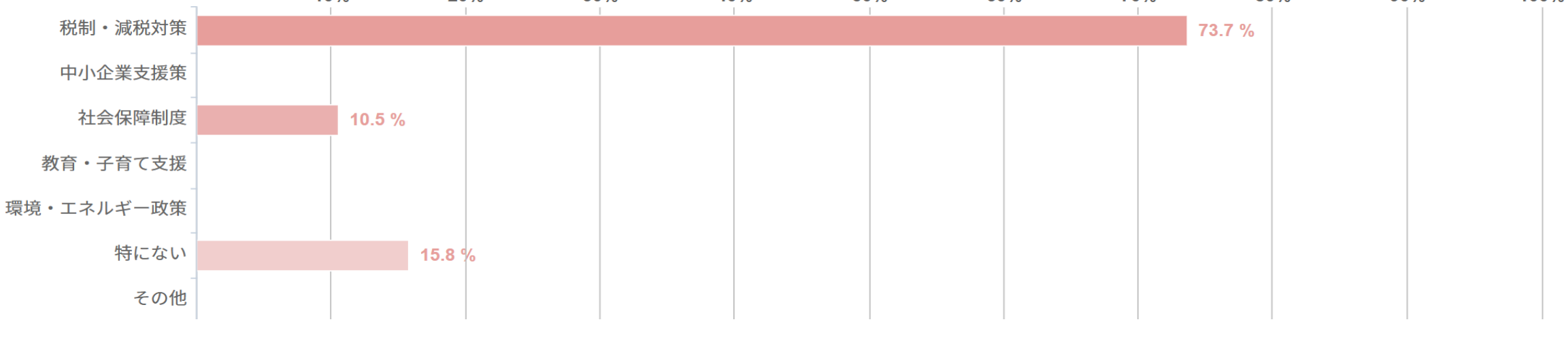
▼運送業



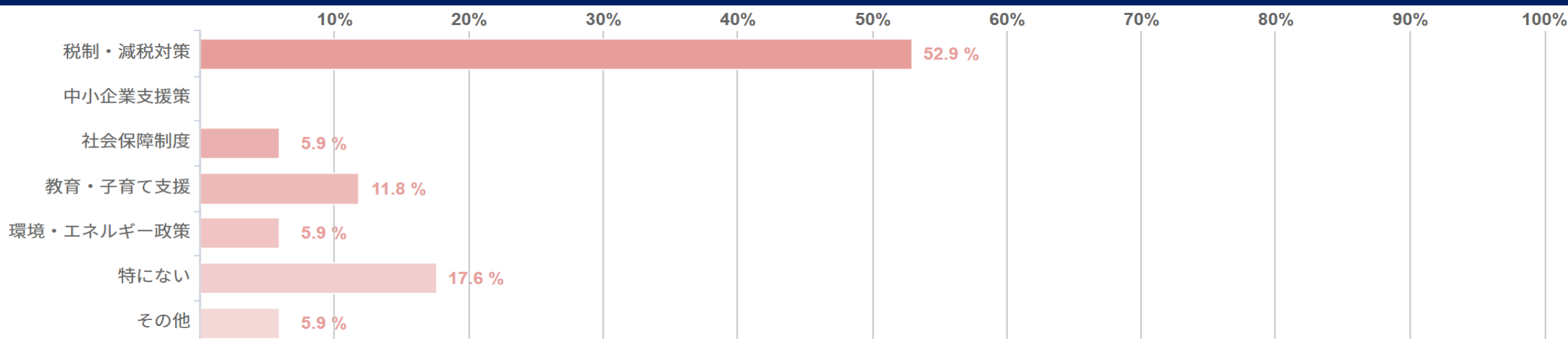
▼不動産業



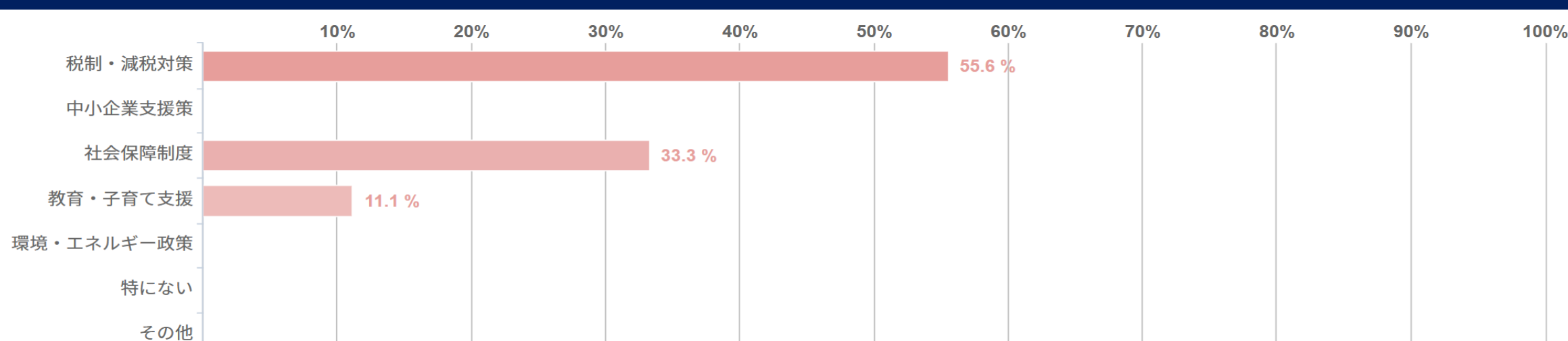
▼WEBサービス業



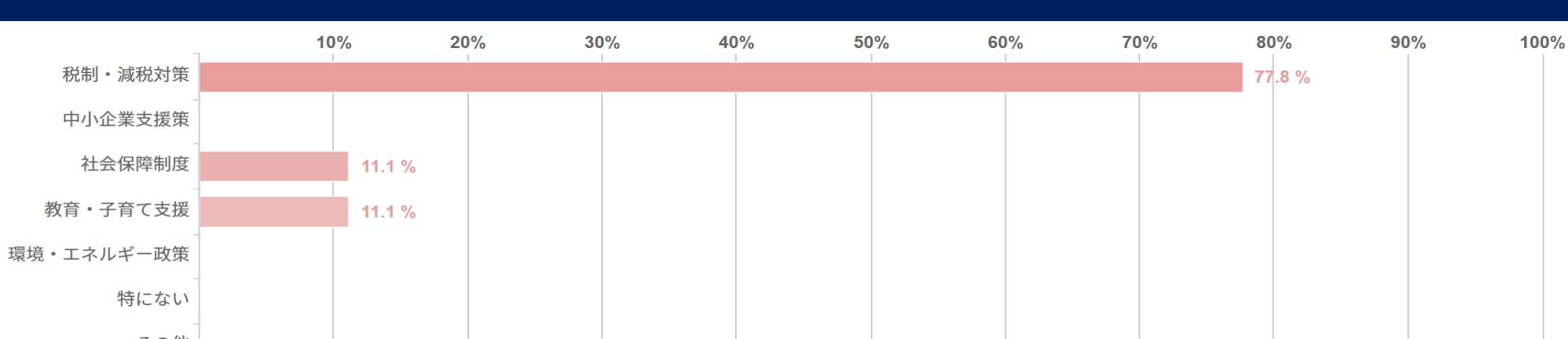
▼医療業・福祉業



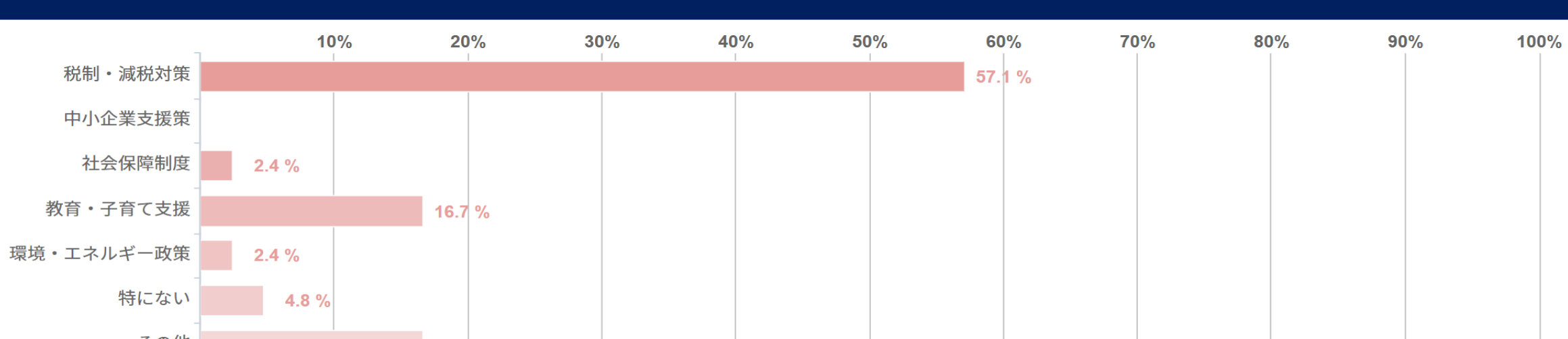
▼専門家(士業・FP・コンサルなど)



▼個人投資家



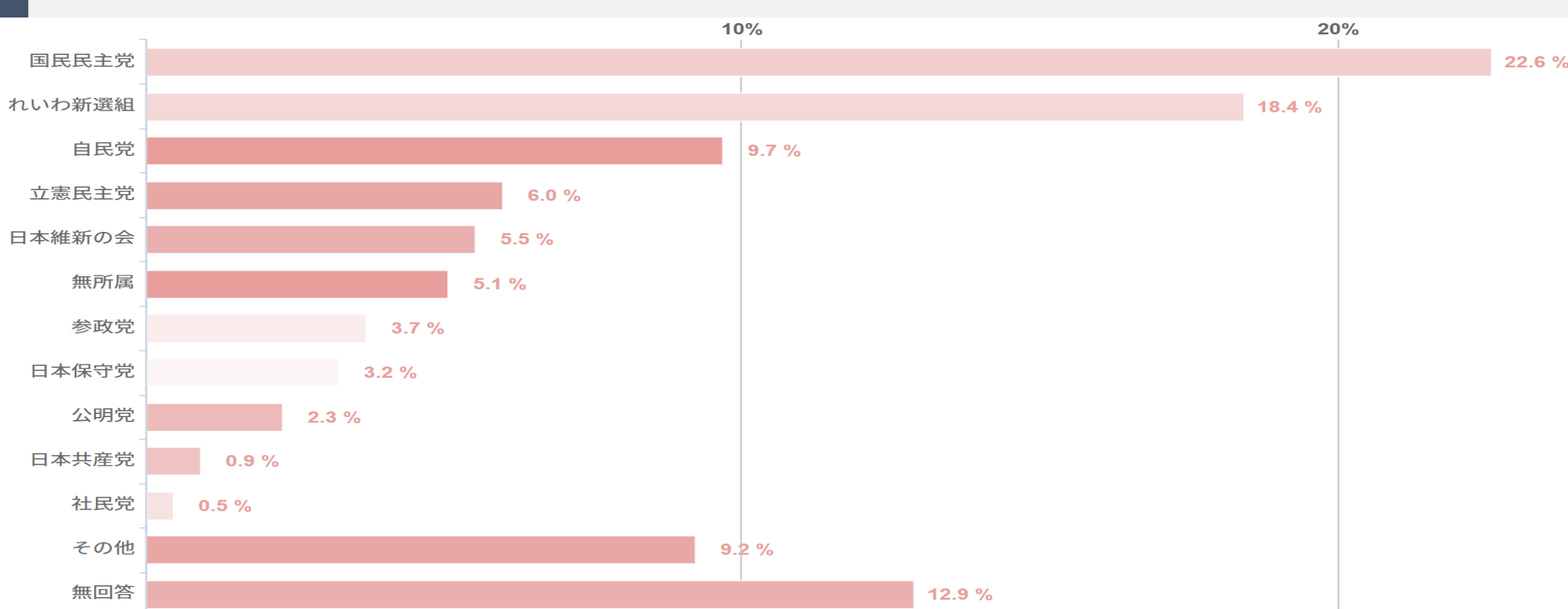
▼その他



- すべてのバランス
- 防衛
- 景気の回復
- 満足のいく公約を掲げているか
- 男系天皇および夫婦同性を堅持すること
- 物価対策

期待する政党

—どの政党に最も期待していますか？(答えられる方のみ)



個人事業主として選挙期間中に感じた変化

—個人事業主として選挙期間中に感じた社会の変化や空気感について、何か印象に残ったことはありますか？

若者の選挙意識・

SNSの影響

12%

自民党や与党に対する批判・不信感

35%

特に変化を感じない

53%

特に変化を感じない

- 一部の熱狂的な空気感とその他の人達の温度の差を強く感じた
- 与党の苦戦が報道されてから株価が下がってきたが、誰がやっても誰がなっても変わらない
- どの政党も揚げ足の取り合いで公約が本当に実現できるか疑問
- 特にないので、色々な方の意見が聞きたい
- 解散から選挙まで、時間が短かったために、各党の政策がわかりにくかった
- 他人事ではなく日本の今後について自分も選挙に投票しないと感じた

自民党や与党に対する批判・不信感

- 自民、公明以外の政党で、と言う意見をよく聞いた
- 自民党が弱くなって無茶苦茶してるのがバレたのかと思った
- 結局野党に投票しても変わらないという空気感を感じる
- 裏金の件で無所属でも当選なり得票が伸びているのも変わらないという感じ
- 自民党批判が多いと感じた
- 今年は自民党アンチがすごいおかった
- 自民党公明党への不信感と、投票率の低さから政治家への不信感
- 自民党や公明党や維新の劣化に加えて、新しい保守系勢力が拡大した
- 自民党の卑劣なやり方が、ひどい
- 政権交代が数年ぶりに起きそうな空気感を感じた
- 自民おろしの雰囲気はあった
- 与党に対する不信感が強かった
- 裏金問題が明るみに出て、与党の勢力が衰えた
- 自民党裏金問題に対し少々マスコミにおどらされた感があった
- 日本の政治や政策について本気で反対していたり、これじゃまずいと思っている人が増えている
- 政治家に呆れている人が増えた印象がある
- 自由民主党以外がいいとおっしゃっている方が多かった
- 反自民党の勢力が強い感じがした
- 自民党の裏金の事ばかりで、本質的な議論が出来ていなかった
- 裏金や活動費等の不透明(自民党)さに対する不信感がかなり強く感じた
- 自民党の迷走ぶり
- 自民党への偏りが大きいと感じた
- 政治とお金の問題が、政局に大きな影響を与えそうな予感がしていた
- 自民党に対する反発する空気を強く感じた

- 今回は自民党が久しぶりに負けるのかと思った
- 興味はないが自民党が負けたことは印象的だった
- 自民、公明への支持が低下していると感じた
- 国民の与党への信頼度が急激に落ちている

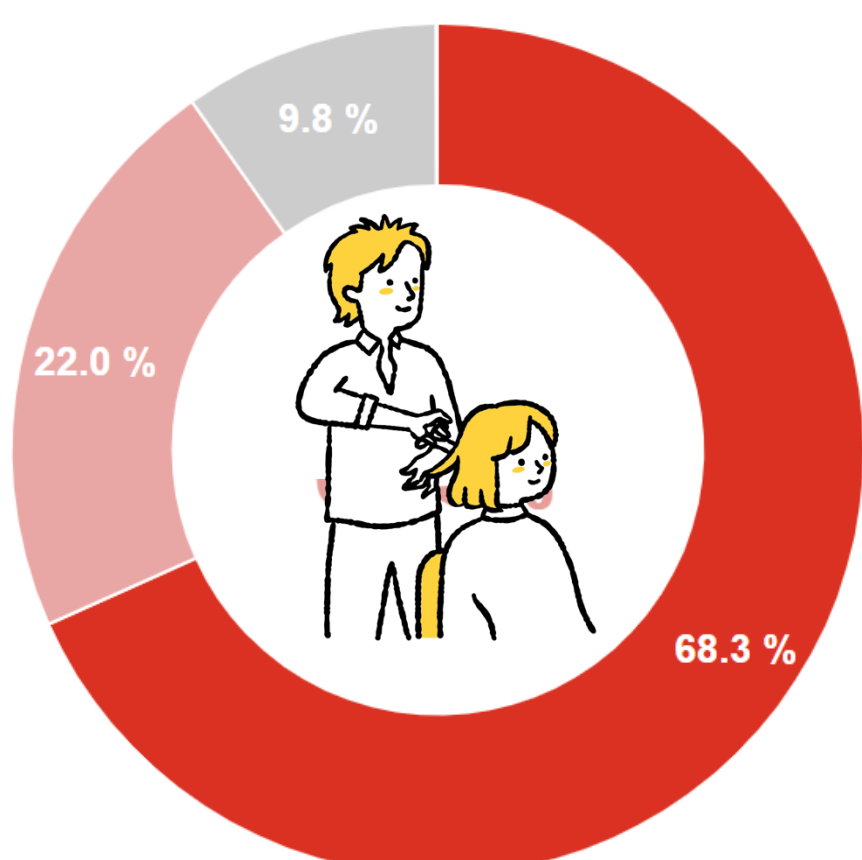
若者の選挙意識・SNSの影響

- 若い人の選挙に対する意識が向上していると感じた
- SNSの普及により若者が選挙に関心を持っている印象
- 選挙についてはテレビではなくSNSが大きく影響するなと感じた
- 国民はSNSからの情報を重視してきている傾向にある
- SNSでは情報が多かった
- 今の若者は、いままでより更に、政治に興味を持たなくなっているなと思った
- 選挙公報もYouTubeなど切り抜きやショート動画などが増えたな、と感じた
- インターネットやSNSによる影響が大きいとは感じている
- 周りの若い世代からどの党に票を入れるのがいい？って聞かれる事が多かった
- 選挙に対し若年層の興味が以前に増して増えてきた
- 若い世代の方にとって選挙は他人事なのかなあという印象
- お年寄りだけでなく若者向けの政策が増えた
- 若い世代からも選挙の話題が出たりした
- 多くの人が自分の個人的見解をよく述べるようになっていた
- 選挙期間中は地域活性化への関心が高まり、住民同士の交流が増えた印象

税制面での支援の必要性

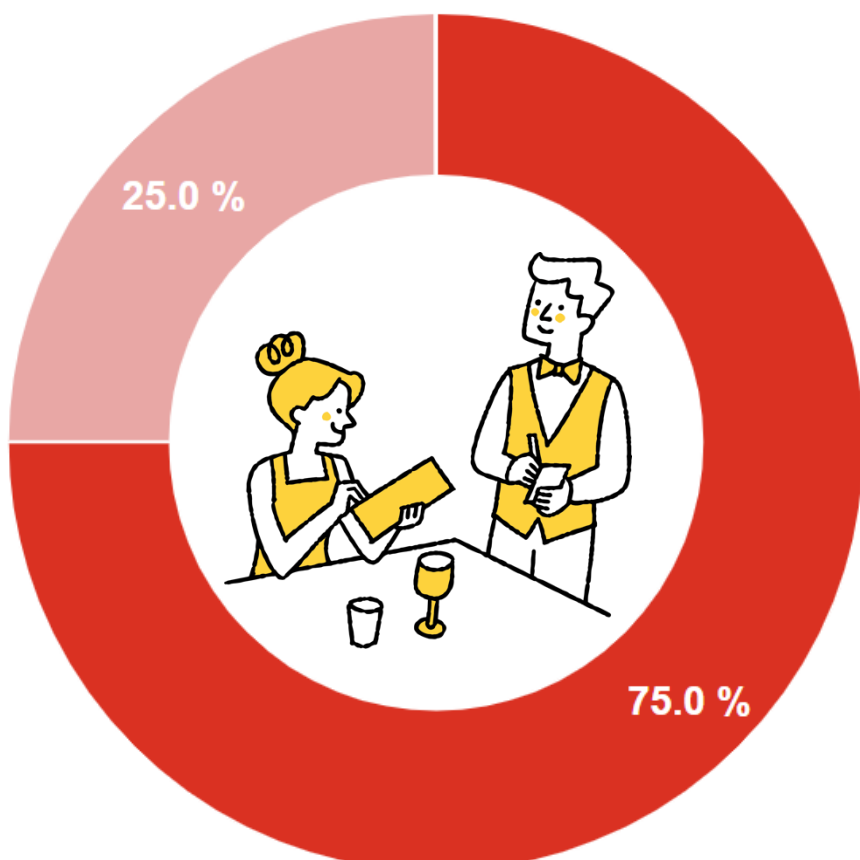
－あなたの事業や業界にとって、税制面の支援は必要だと思いますか？

▼美容業

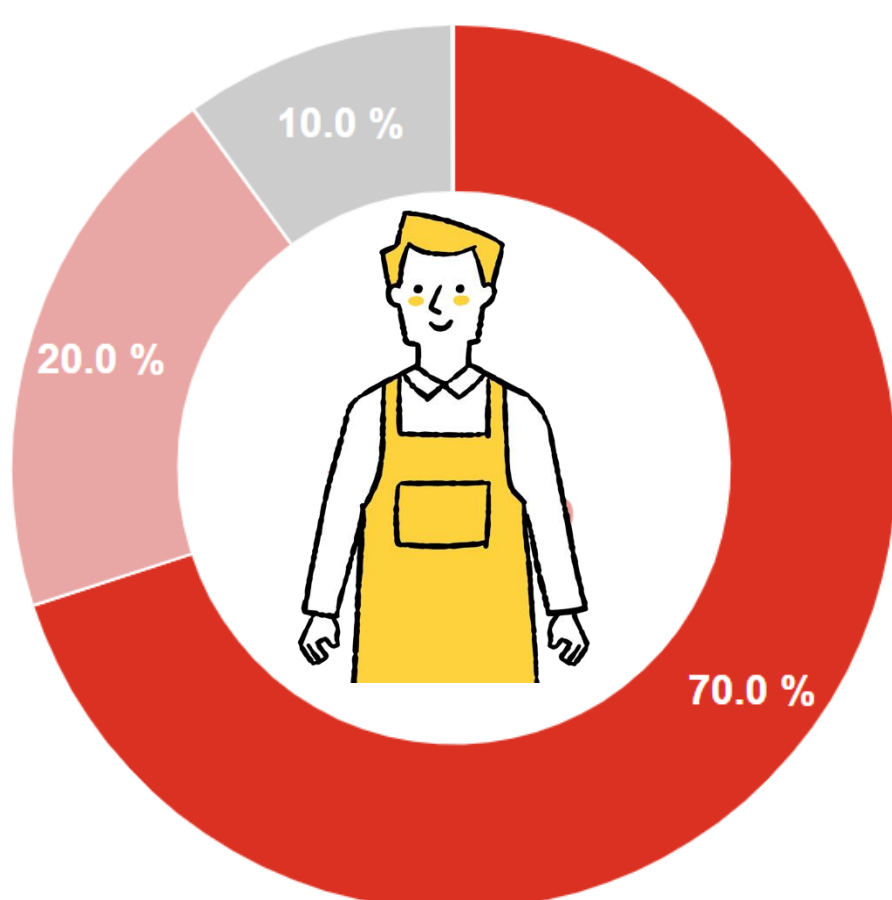


とても必要 ある程度必要 どちらとも言えない あまり必要ない 全く必要ない

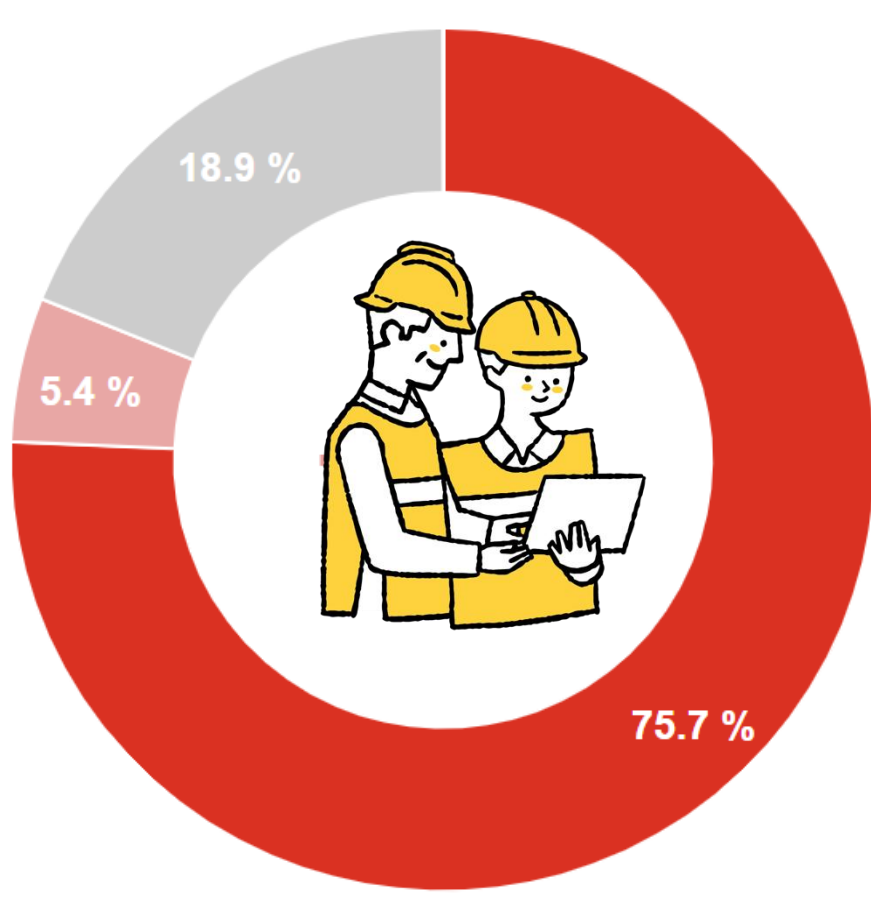
▼飲食業



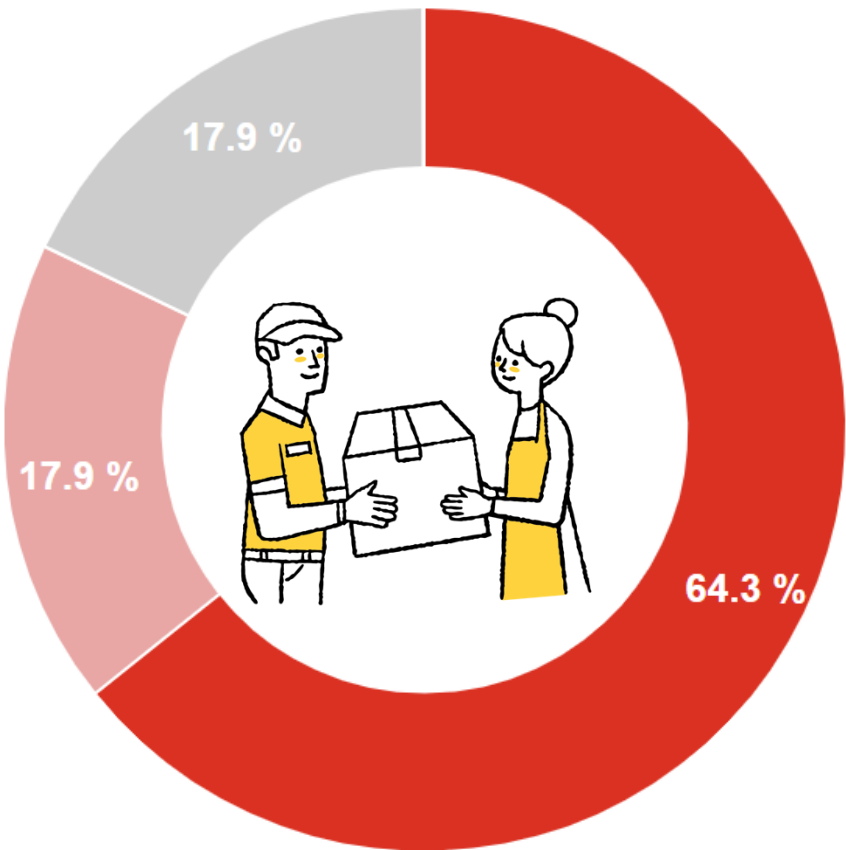
▼小売業



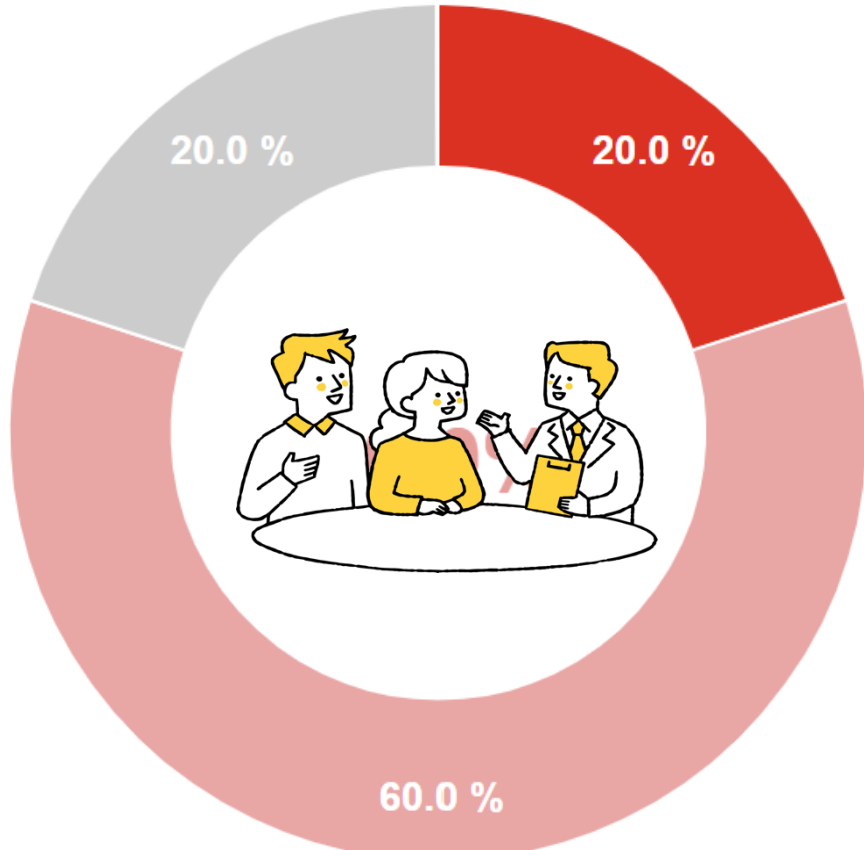
▼建設業



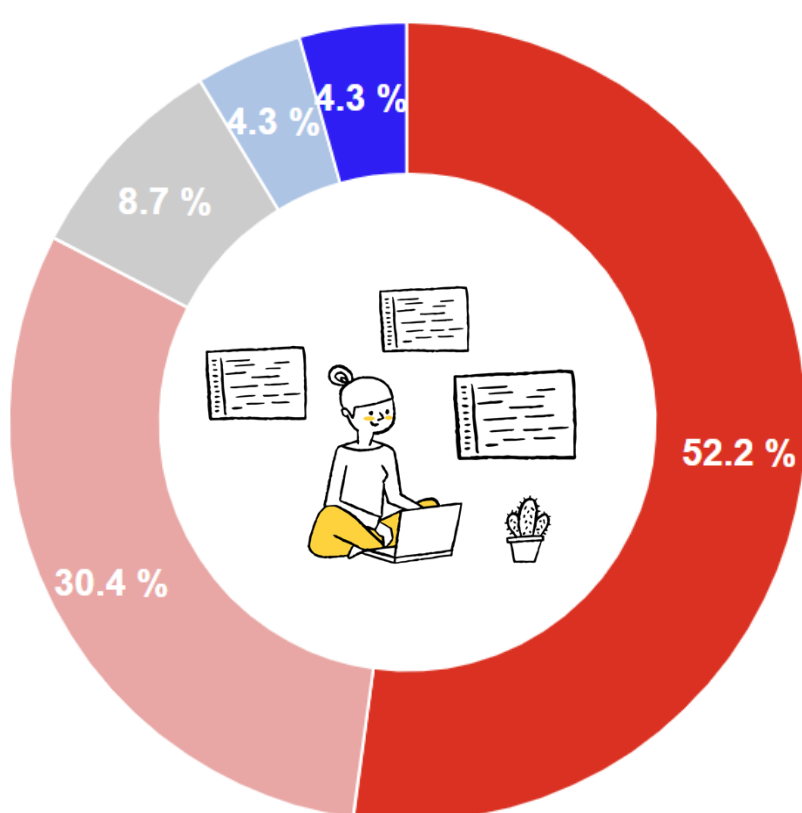
▼運送業



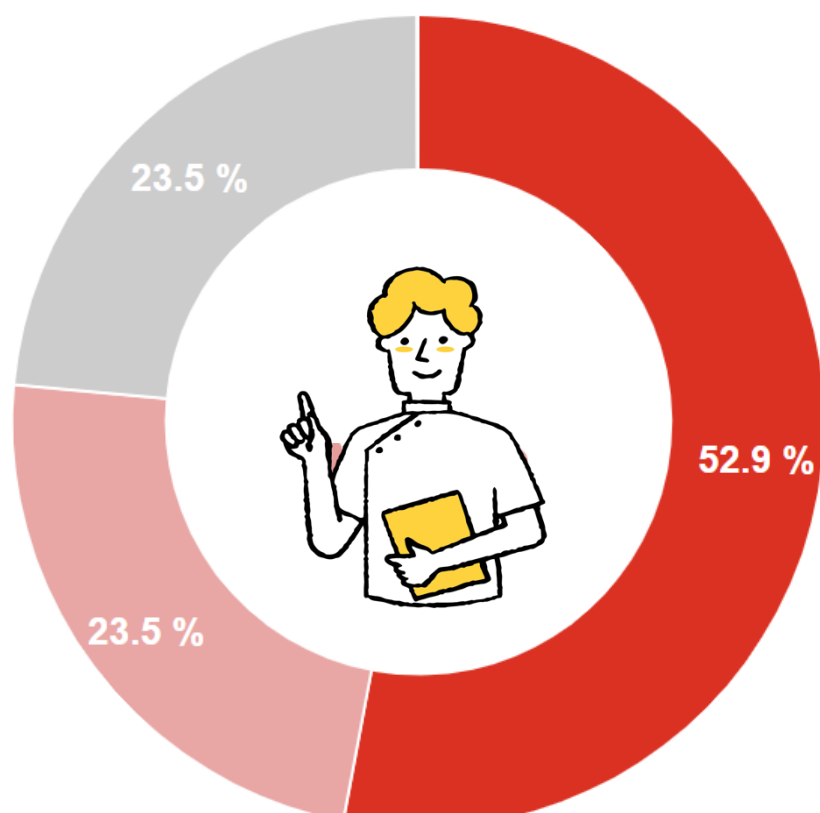
▼不動産業



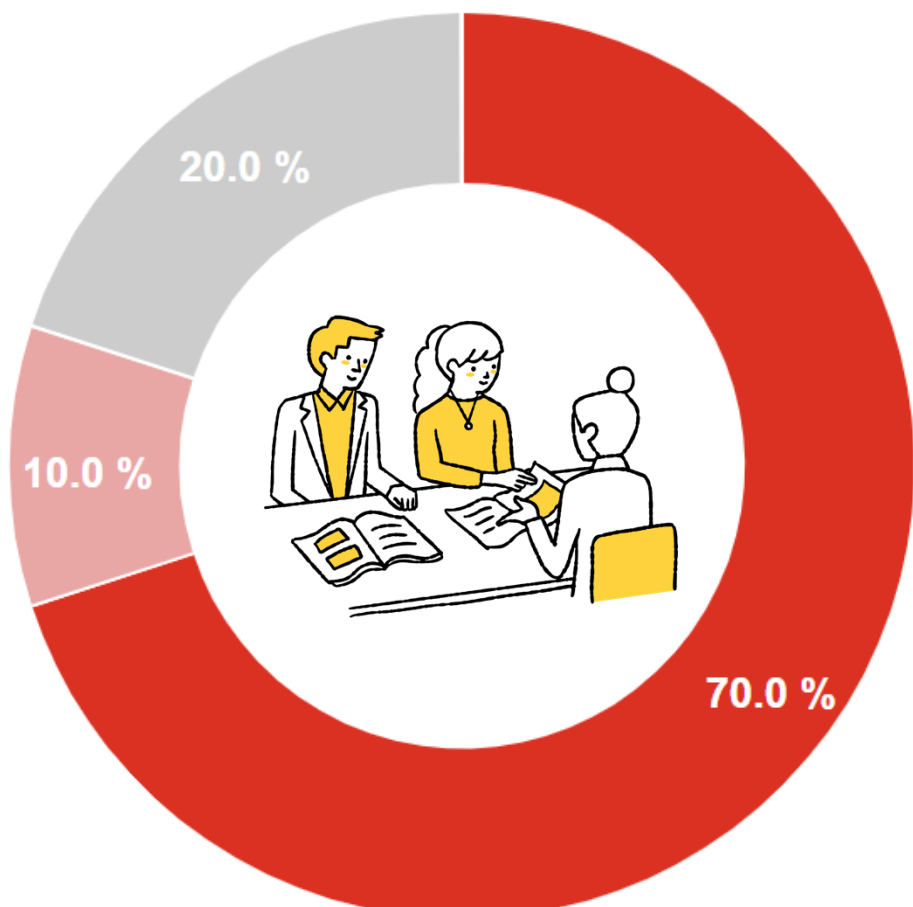
▼WEBサービス業



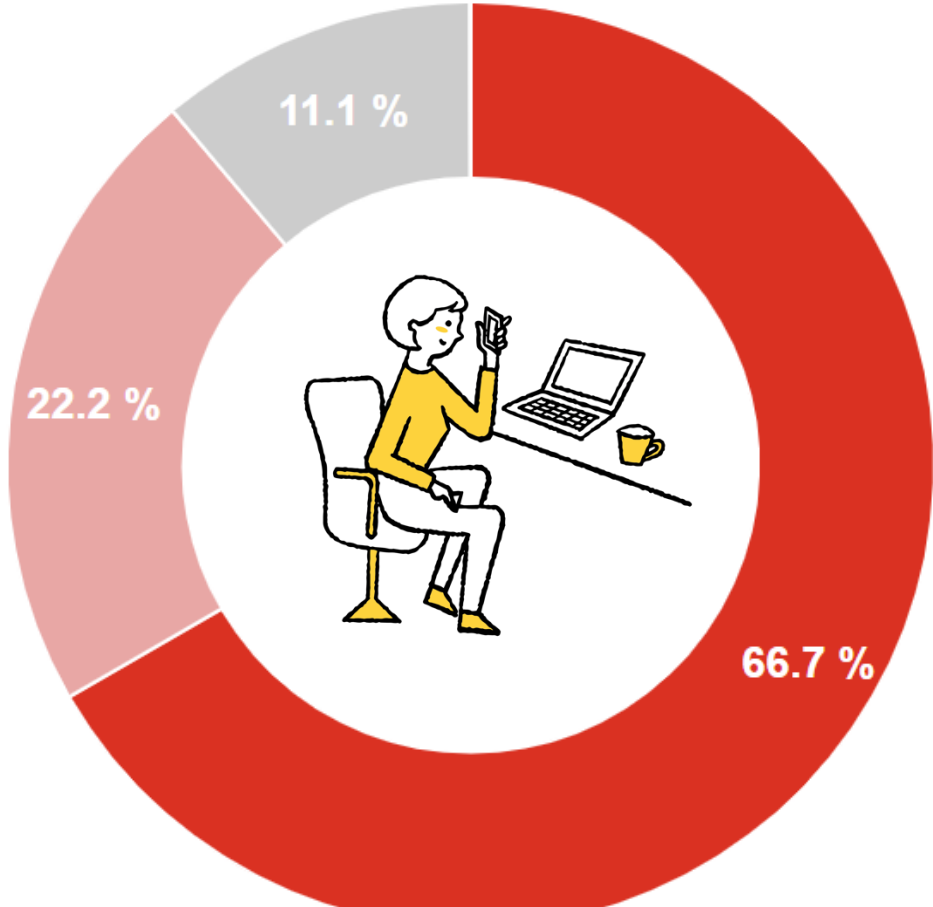
▼医療業・福祉業



▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

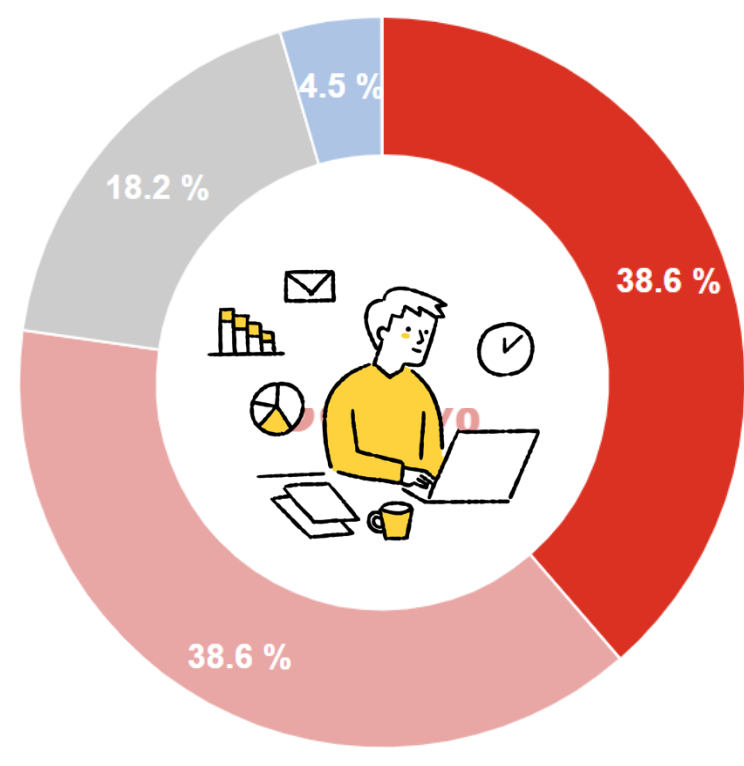


▼個人投資家



とても必要 ある程度必要 どちらとも言えない あまり必要ない 全く必要ない

▼その他

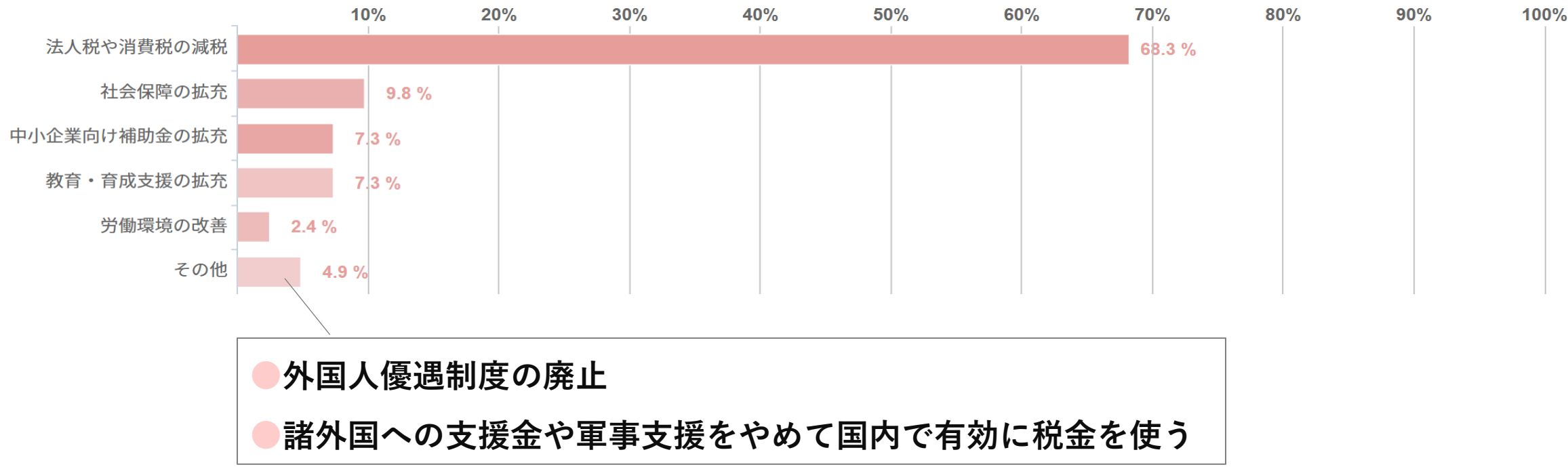


■ とても必要 ■ ある程度必要 ■ どちらとも言えない ■ あまり必要ない ■ 全く必要ない

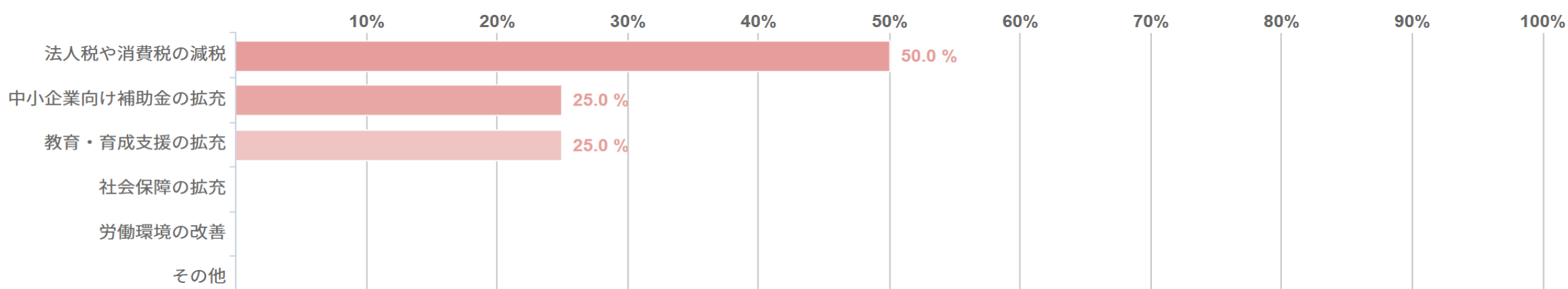
推進したい政策

ーもしあなたが政治家なら、**最初に**どの政策を推進しますか？

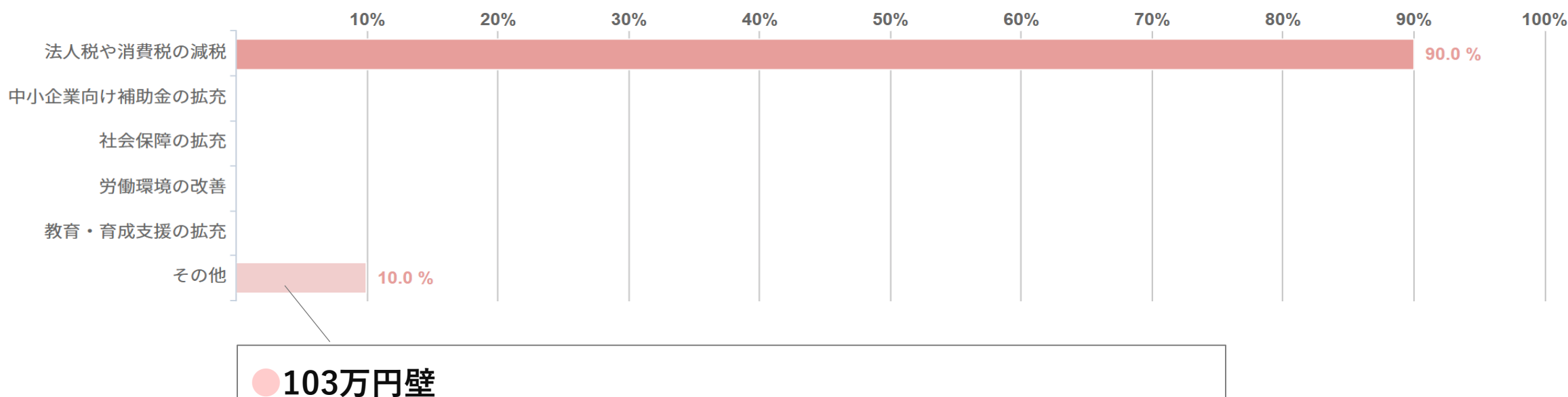
▼美容業



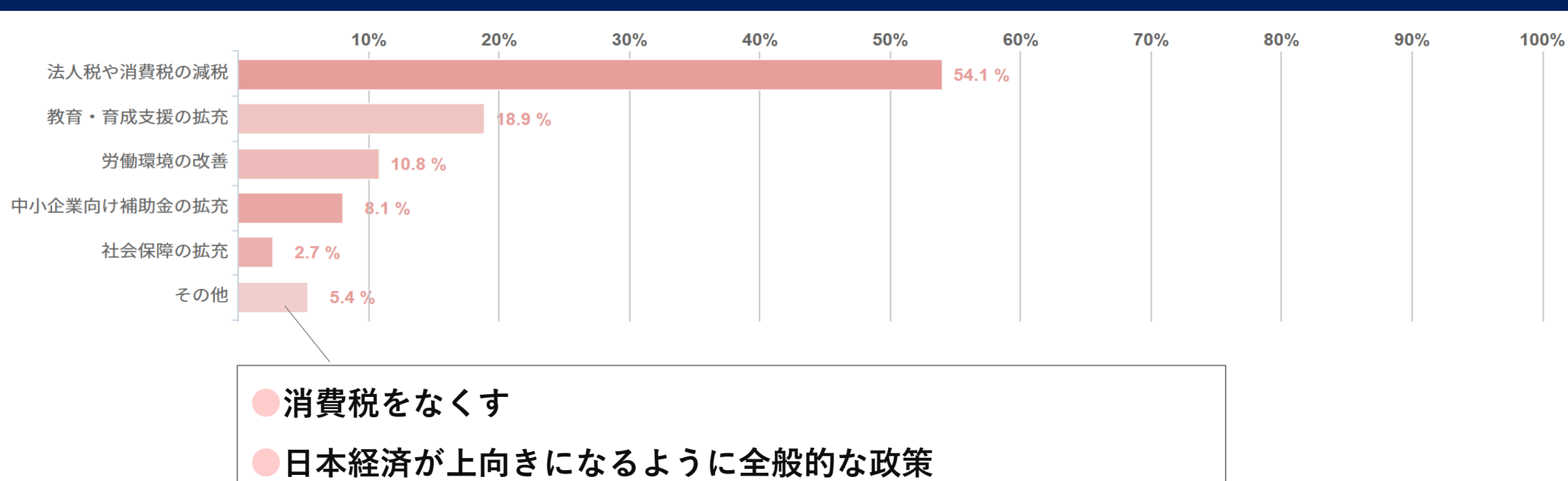
▼飲食業



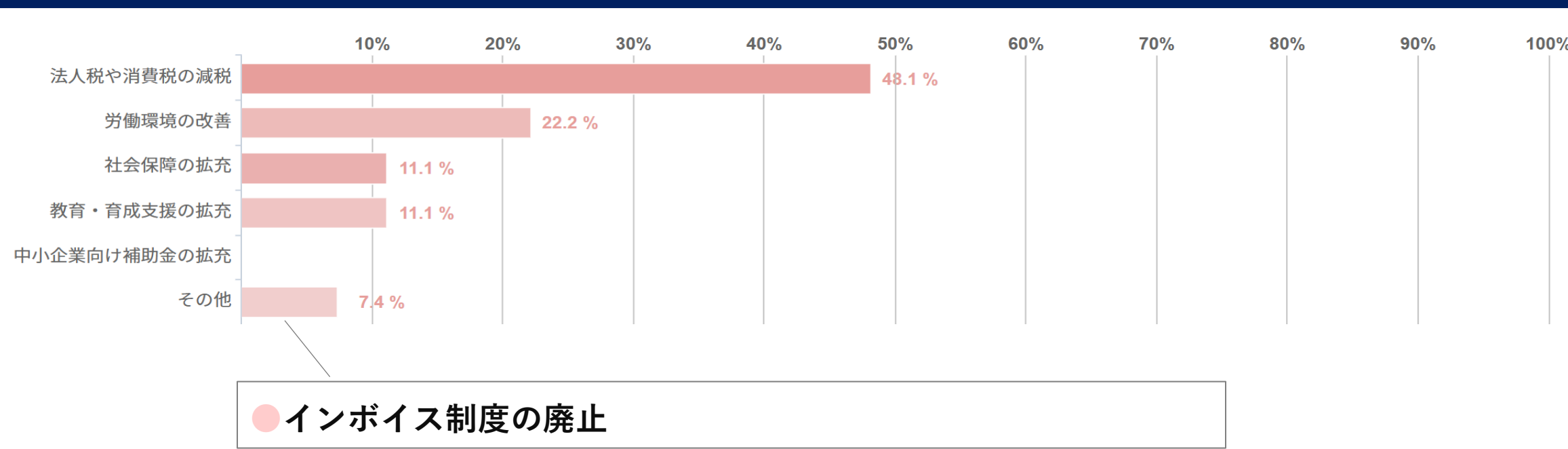
▼小売業



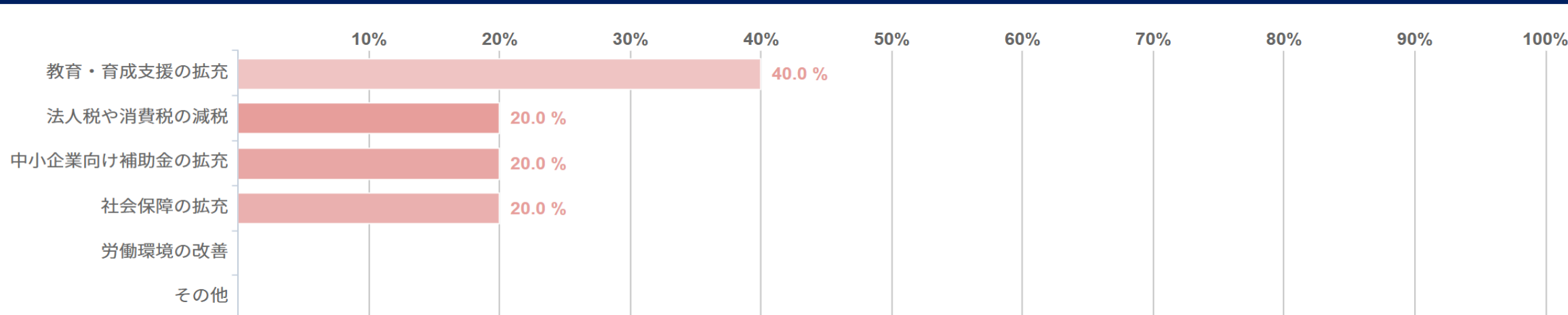
▼建設業



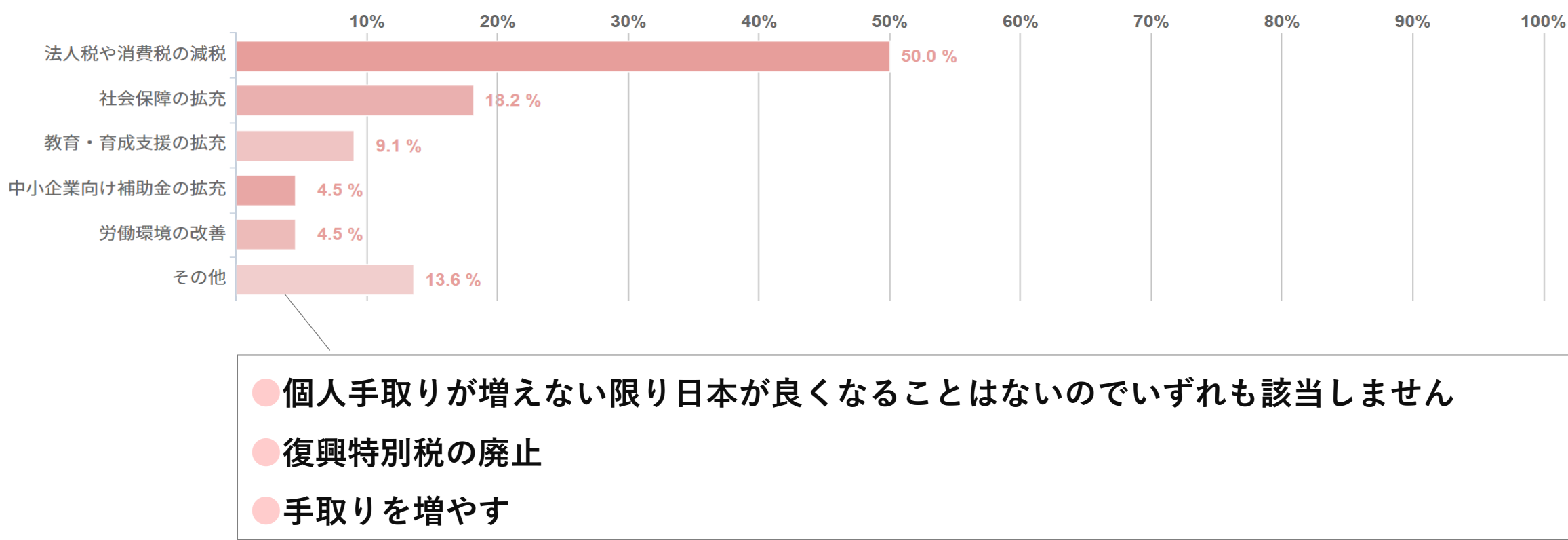
▼運送業



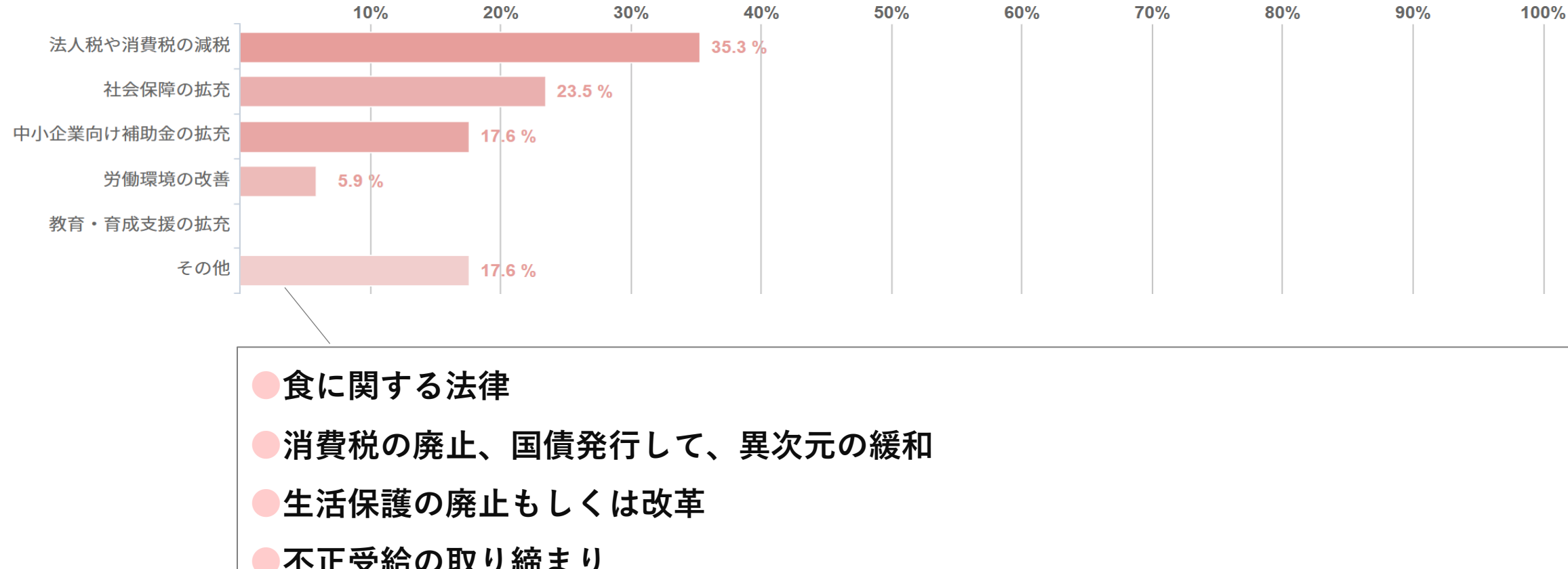
▼不動産業



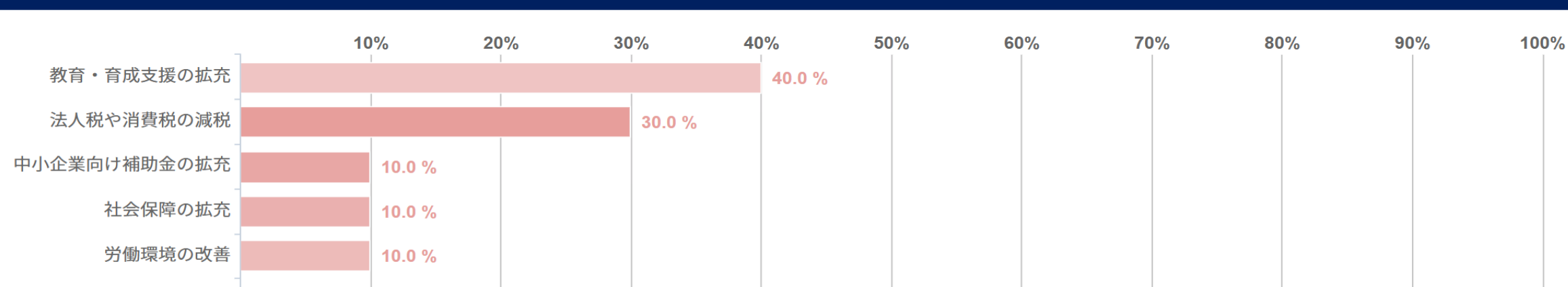
▼WEBサービス業



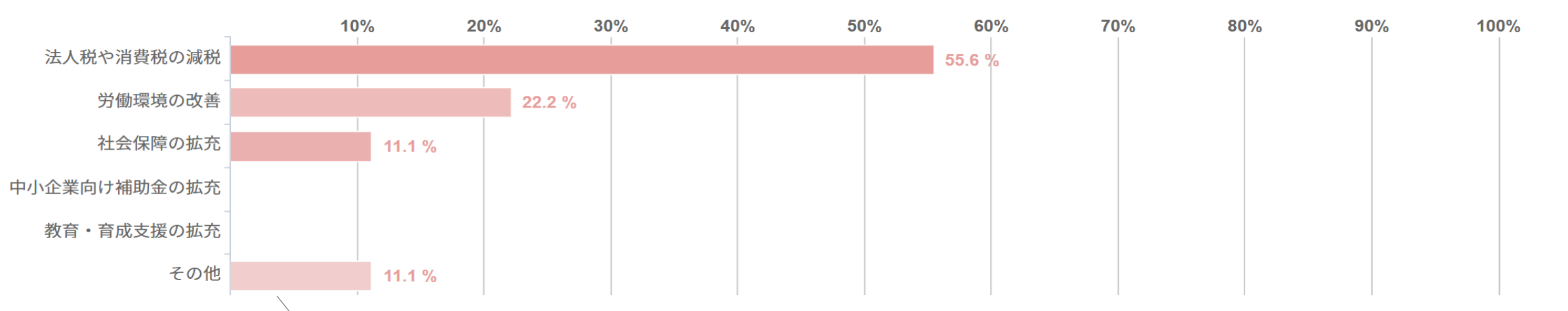
▼医療業・福祉業



▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

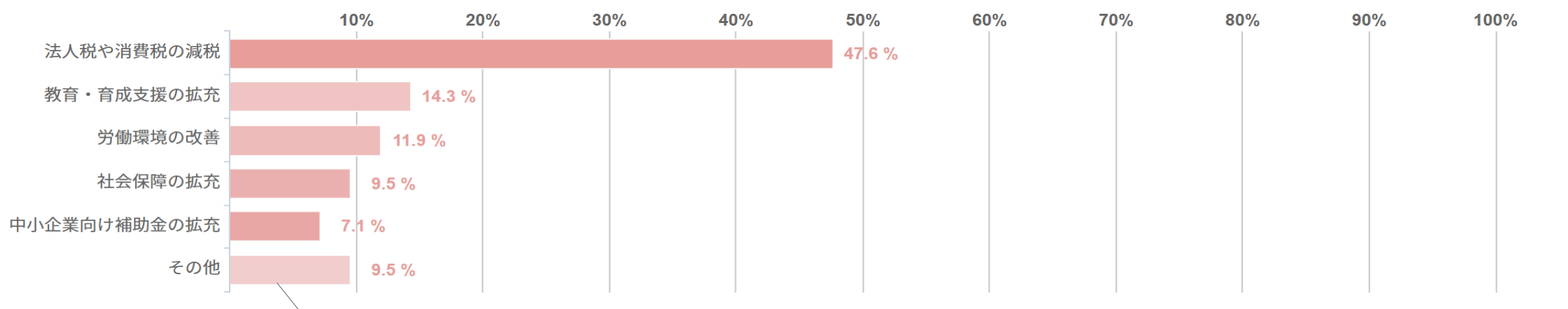


▼個人投資家



● 暗号資産の分離課税

▼その他

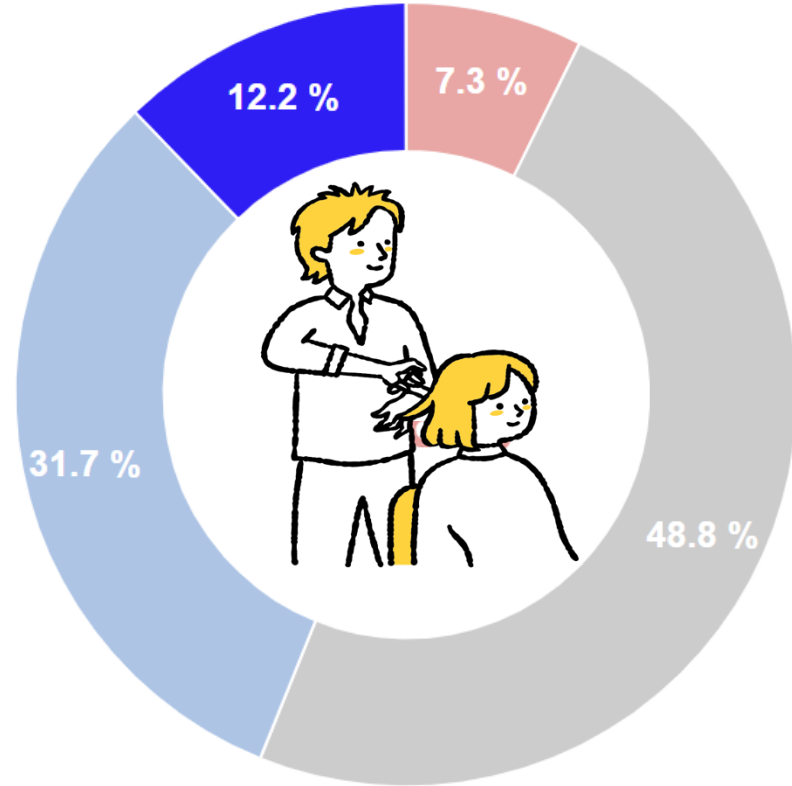


- インボイス制度の撤廃。所得税免税基準見直し
- 福祉政策
- 政治家の使途不明金の用途を明らかにする
- 外国人参政権への反対行動

個人事業主への援策に対する満足度

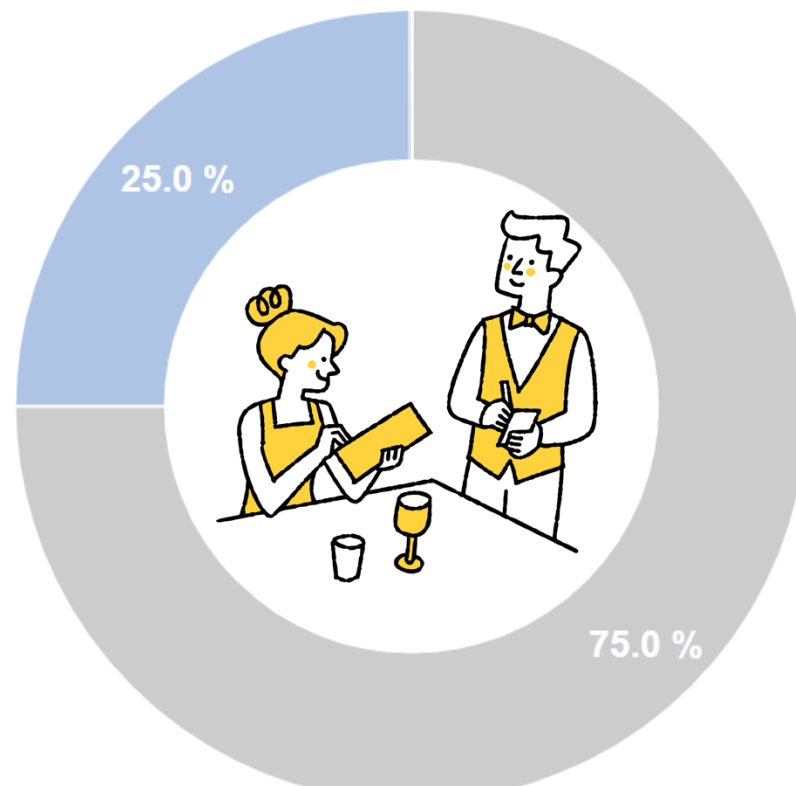
－国の個人事業主への援策に満足していますか？

▼美容業

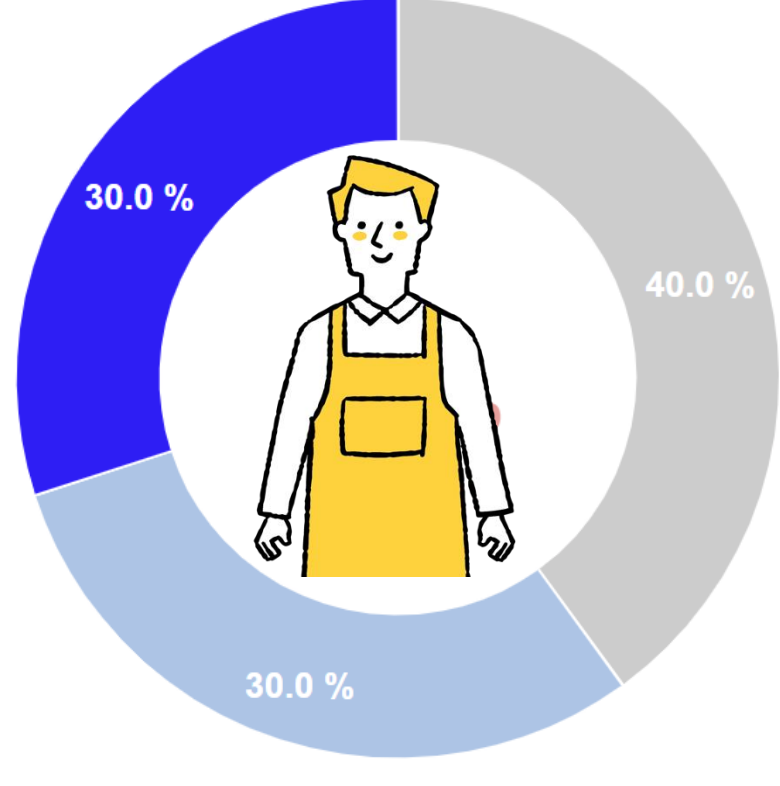


■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらとも言えない ■ 不満 ■ 非常に不満

▼飲食業

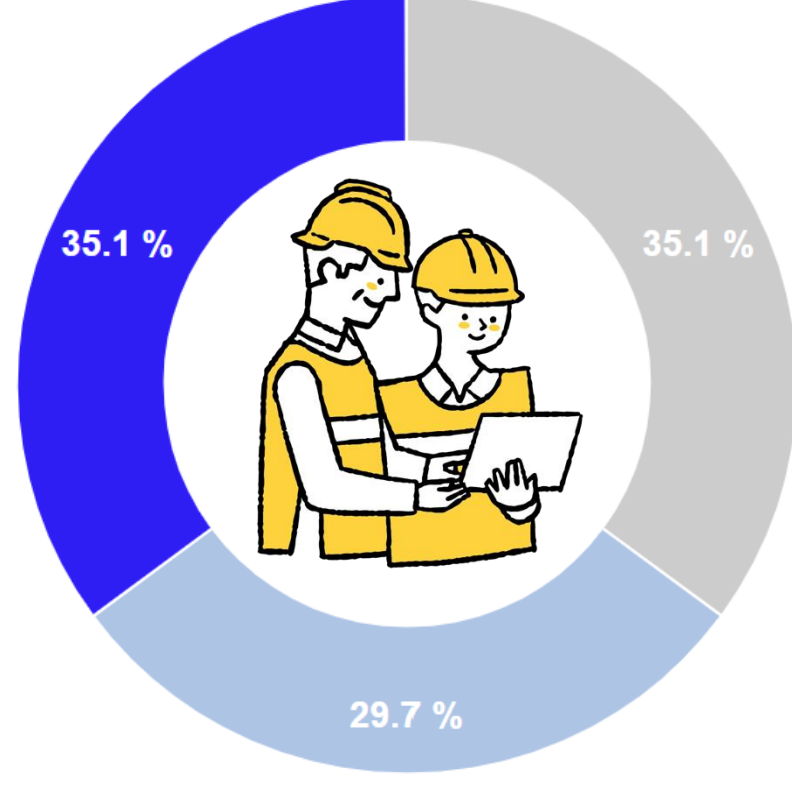


▼小売業

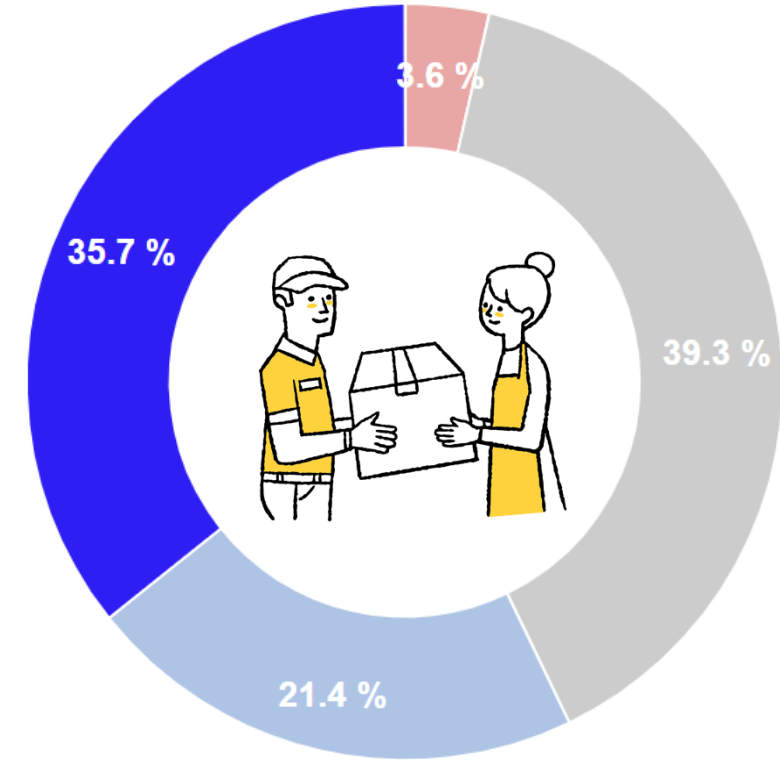


■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらとも言えない ■ 不満 ■ 非常に不満

▼建設業

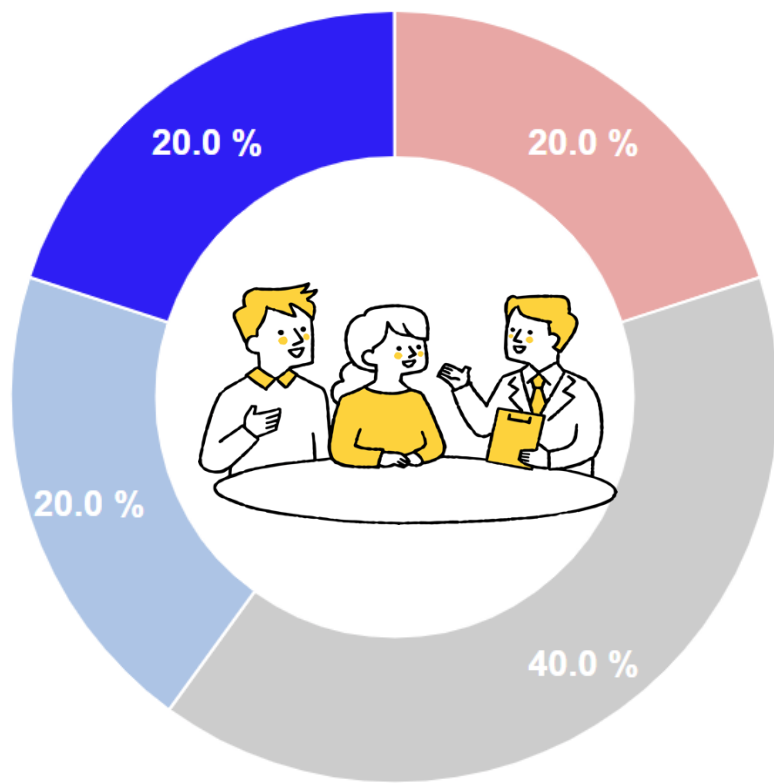


▼運送業

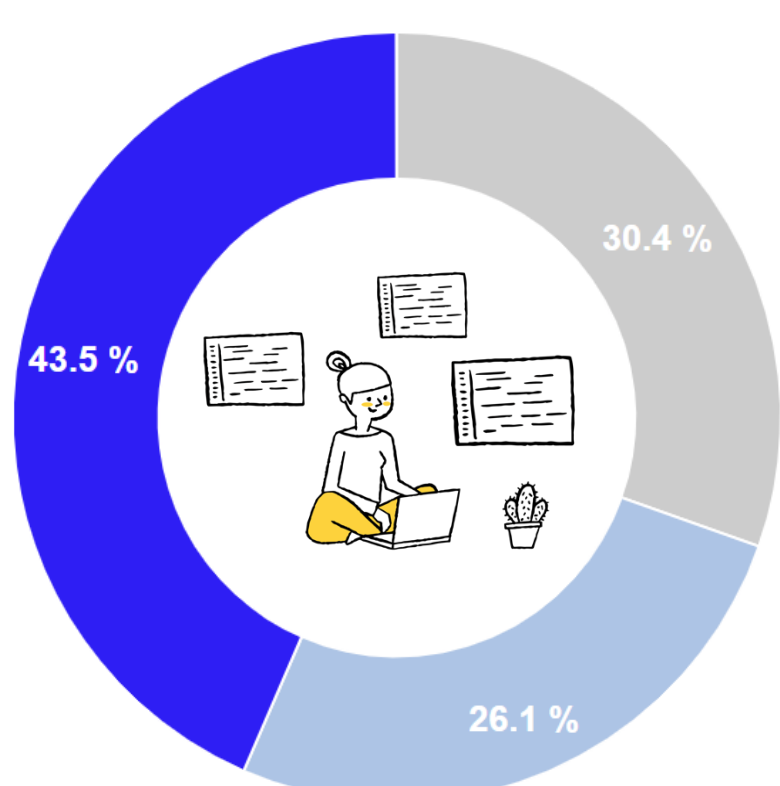


■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらとも言えない ■ 不満 ■ 非常に不満

▼不動産業

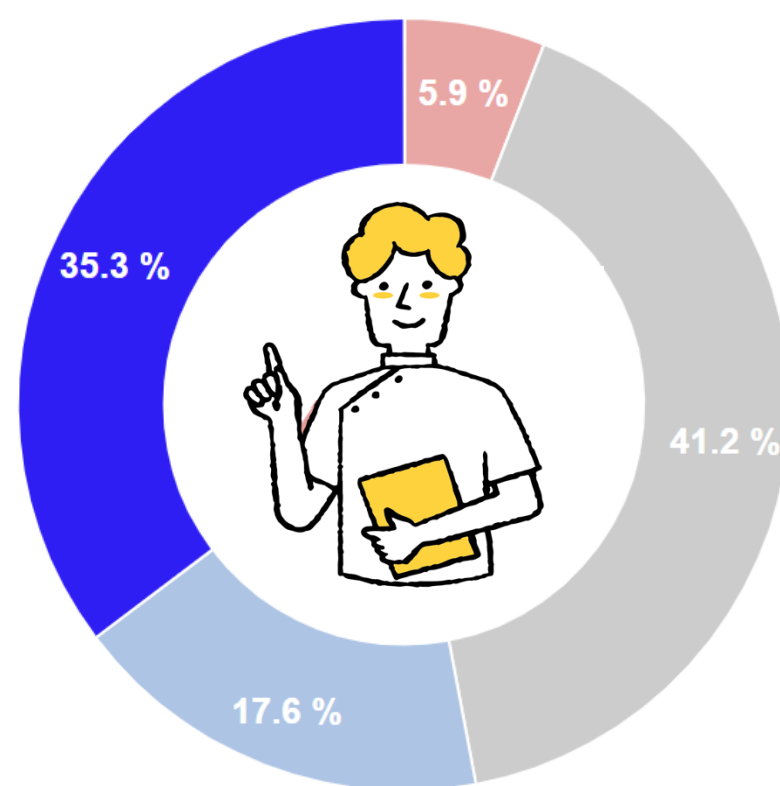


▼WEBサービス業

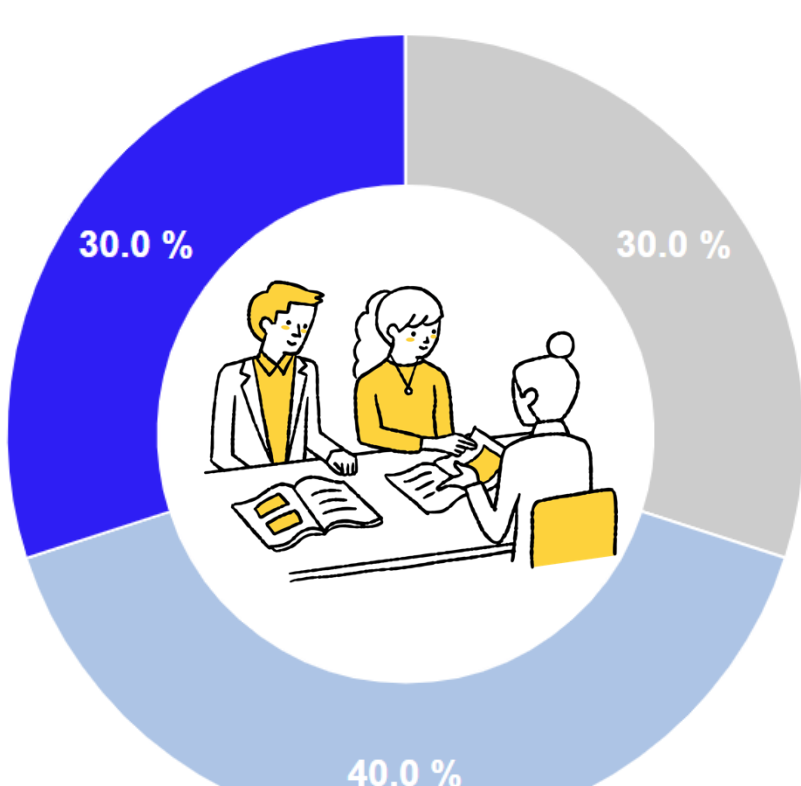


■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらとも言えない ■ 不満 ■ 非常に不満

▼医療業・福祉業

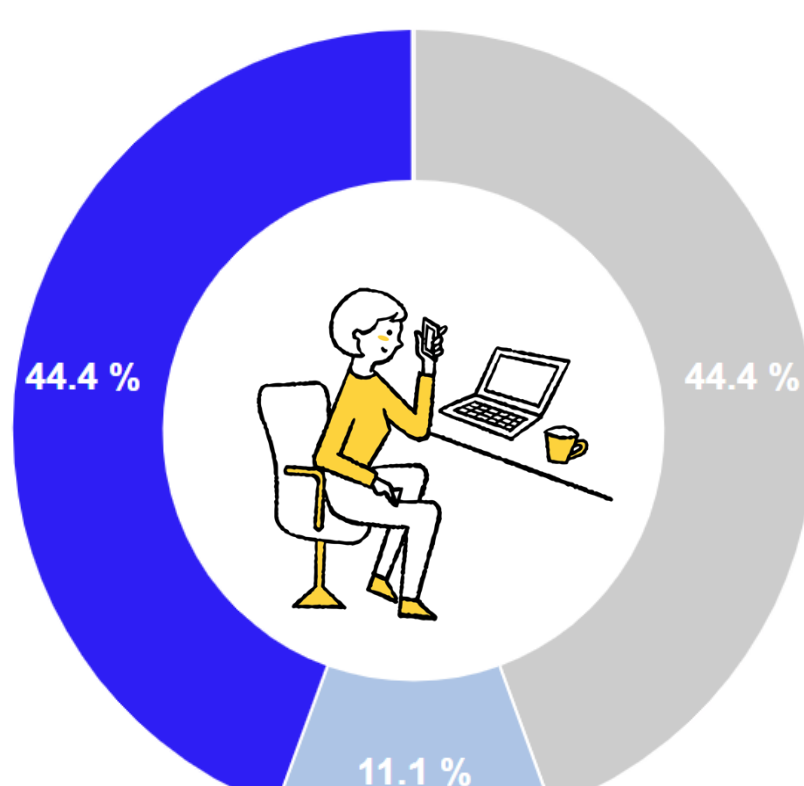


▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

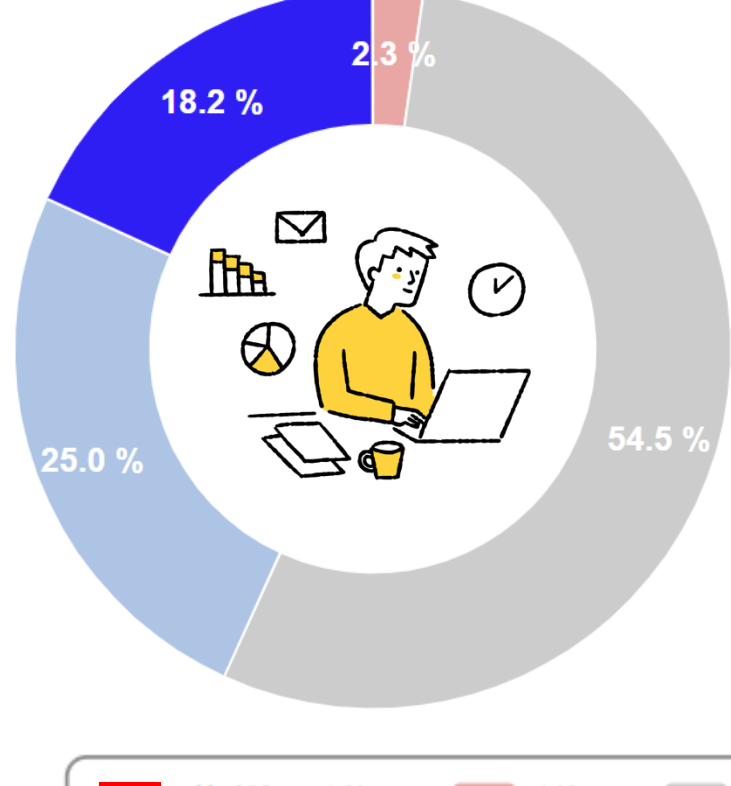


■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらとも言えない ■ 不満 ■ 非常に不満

▼個人投資家



▼その他



■ 非常に満足 ■ 満足 ■ どちらとも言えない ■ 不満 ■ 非常に不満

個人事業主にとって重要な施策

－「個人事業主にとって**最も**重要な政策」は何ですか？

▼美容業

- 何年か前に売り上げが下がったときにくれたお金の政策みたいなやつをやってほしい
- 大規模な事業と同じようにとは言わないがある程度個人の技能を活かして仕事ができる環境
- 間違いなく税金の撤廃とまでは言わないが半分ぐらいには下げて下げて欲しい
- 減税などの個人の手取りが増える政策
- 税制の優遇と社会保障の拡充
- 税金が高すぎるので、なんとかしてほしい
- 日本人が安心して仕事・生活をできる環境の構築
- 消費税を下げてほしい、確定申告も5000万以上稼いでる人だけすればいい
- 消費税減税
- インボイスの撤廃や、消費税率の下方修正の検討
- 103万円の壁の政策
- 税金、社会保障費を安くすること
- 物価を安くする（日本円を強くする）
- 物価高騰による家計への圧迫の対策や減税
- 減税
- 国民年金
- 物価や税の上昇に伴い賃金や所得の増加が必要
- 減税とインボイス制度の廃止
- 個人事業主も、会社員並みの保証
- 安心感を保つための社会保険制度の整備
- 税金の減税や補助金などの制度の制約
- 助成金などの支援
- 社会保証費(年金)などは平等にもらえるといい
- 様々なかたちでの助成金や補助金の手続きをわかりやすく
- しっかり働いている人がちゃんと評価され、反映される政策

▼飲食業

- 勉強会等に対する支援金
- 消費税の軽減と小規模事業者向け補助金制度の拡充
- 経済的な支援策
- 賃金の値上げ

▼小売業

- まずは個人消費を上げるために消費税の廃止
- 消費税はそのまま、103万円壁から178万円にする
- 国保や消費税、所得税など必ずかかる税金が軽減されること
- 資金周りの安定性と迅速な供給が必要
- 税制が複雑すぎるので、より簡素化する税制
- 個人事業主に対する育児休業補償金、給与所得者と比べて控除を増やすべき
- 税制優遇や補助金制度の充実

▼建設業

- 減税や控除を増やす等事業を続けていきやすい環境
- インボイス制度の撤廃
- 消費税減税等の税制見直し
- 公的年金制度
- 税制改革
- 補助金等の優遇措置等を盛り込んだ支援策
- フリーランスの所得税の軽減や法人化の支援
- 教育支援
- これからの子供達が不自由なく生活出来ること
- 取引先などが倒産などで未払いなど あった場合、失業保険みたいな何割か国が援助してあげる政策
- 個人事業主にたいしての補助金や助成金
- 国民健康保険、国民年金の支払い負担が多いので、支出を減らしてくれる政策
- 減税並び中小企業に特化した政策

▼運送業

- インボイス制度の廃止
- 個人事業主の権利保護と労働環境の改善
- 消費税の減税と、それに付随してインボイスの廃止
- 消費税の減税
- ガソリン税、個人事業主税の見直し
- 国民保険と社会保険のバランスを考えた、皆保険制度の見直し
- 働き方改革
- 社会保険労災の充実
- 下請け業者に対する適正な賃金や報酬向上への支援策
- 経済全体が緩やかでも成長し閉塞感が無くなる事
- IT導入補助金
- 手当の充実

▼不動産業

- 消費税、社会保険料金の減税
- 教育投資
- 業績に応じた税制面の優遇
- 社会補償
- 社会保険料控除の上限
- 保険料金自体の設定

▼WEBサービス業

- 社会保障制度
- インボイス制度の見直し
- 様々な補助金の収入制限の廃止
- 消費税減税
- 事業に関する減税
- 事業投資に対する軽減税率
- 事務手続きの簡素化
- 青色控除の見直し
- 大企業ばかり優先している現状を変えて頂く事

▼医療業・福祉業

- 若い人がより簡易的に参入できるような税制優遇
- 減税し所得を増やすことが最も重要な政策
- 消費税の即時撤廃
- インボイスの廃止
- ガソリン税廃止
- 補助金支給
- 税制、経済的支援、社会保障の3つの分野に関する政策
- 減税と社会保障や教育の無償化
- 医療費の無償化
- 扶養内で許容される年収額の上限をあげること
- 所得税、消費税、住民税など高すぎるためこの3つの減税

▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 一時的な支援や融資ではなく、断続的継続的な支援
- 社会保険制度の改革
- 中小企業に対する補助
- 資本以外での投資内容の軽減化環境の拡充
- 所得税・消費税等の課税に対する政策
- 所得税減税

▼個人投資家

- 適切な控除や税制や社会保険の見直し
- フリーランス税法のように働き手に無茶をさせない政策
- 消費税率の引き下げ
- 抜本的な税制改革
- 暗号資産業界としては税制改正
- 税金や社会保険料を減らして事業に参入継続しやすくすること
- 事業拡大によって税金が安くなっていく政策

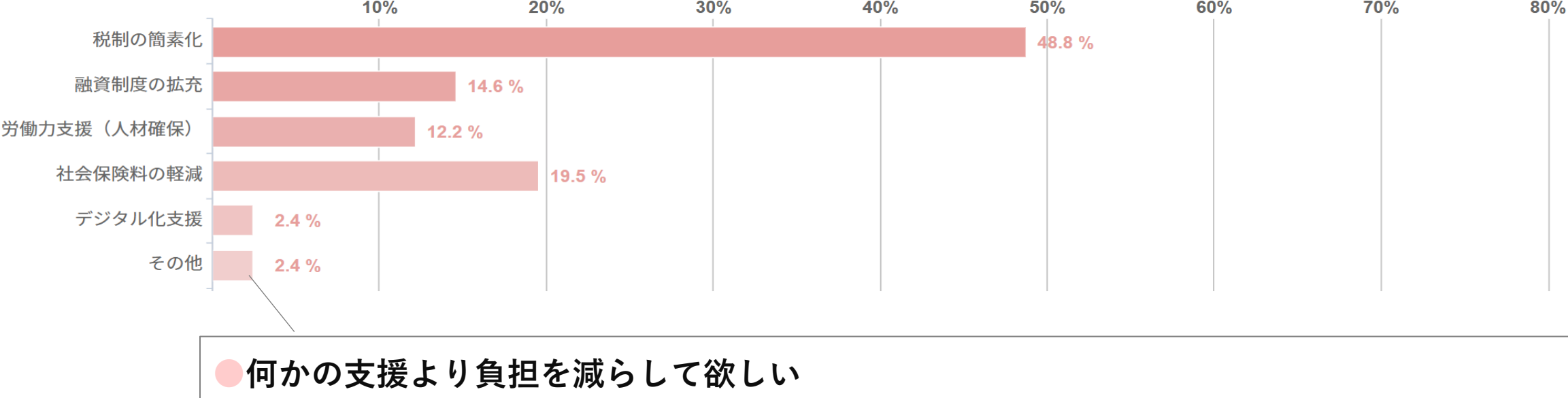
▼その他

- 補償、補助金、などの個人事業が終わってしまった時の政策
- 個人事業主にとって最も重要な政策は、社会福祉厚生、税制
- 法人税や諸々の税金の減税
- 消費税減税
- インボイス制度の廃止
- 顧客・業者間での不当なやり取りの防止
- 最も重要な政策は、税制対策
- 高齢者に対しての、保険料負担や、医療費負担率
- 社員の社会保障や「103万円の壁」といった税制関係
- 雇用保険の適用拡大
- 日本の中小企業、小規模事業者政策
- フリーランス保護法や新型コロナのときのような給付金制度
- 直接的に給付、手続きしやすい助成金拡充
- 社会保障や事業についての改善資金の補助金の支援
- 税務申告上での簡易簡略化
- 物価高に対する救済措置

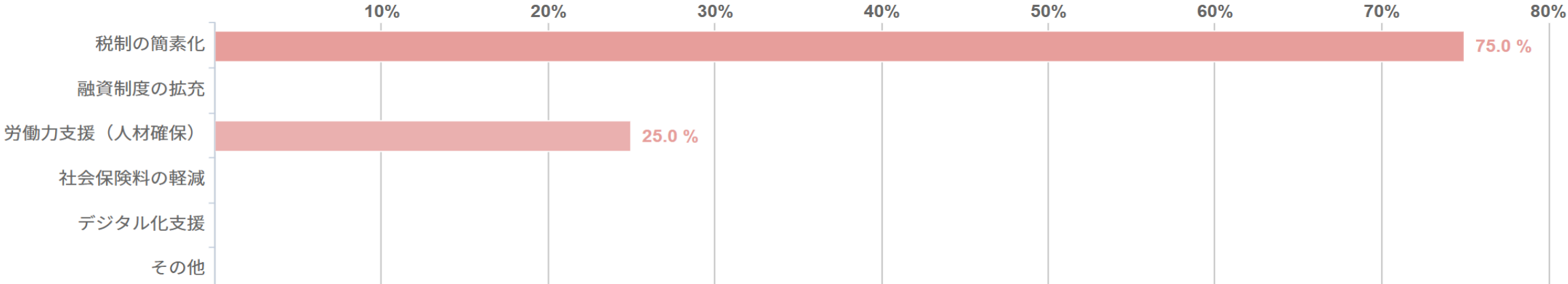
個人事業主にとって必要な施策

－個人事業主として求める新しい政策は何ですか？

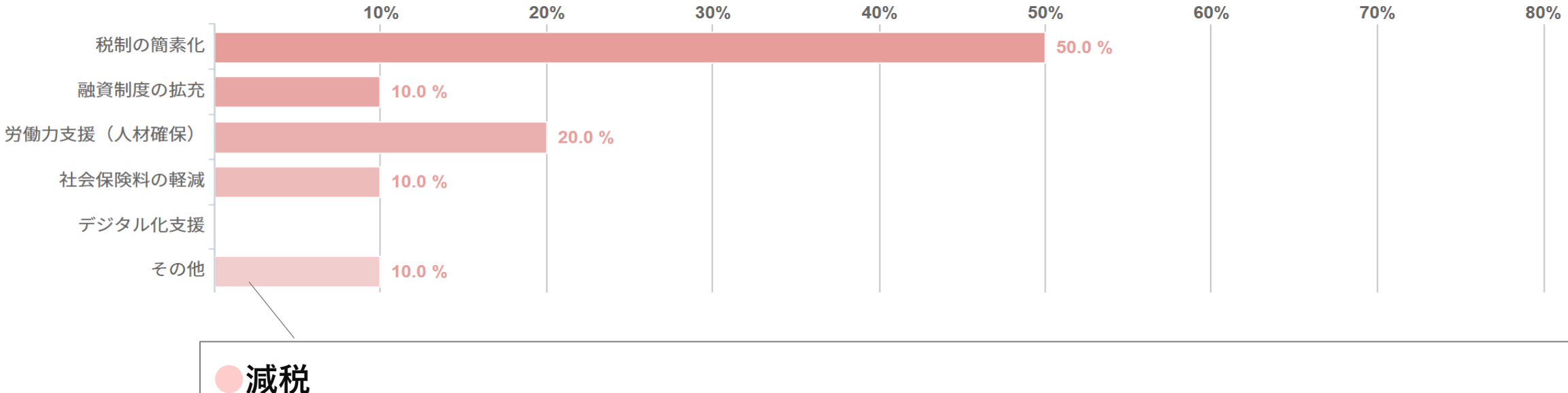
▼美容業



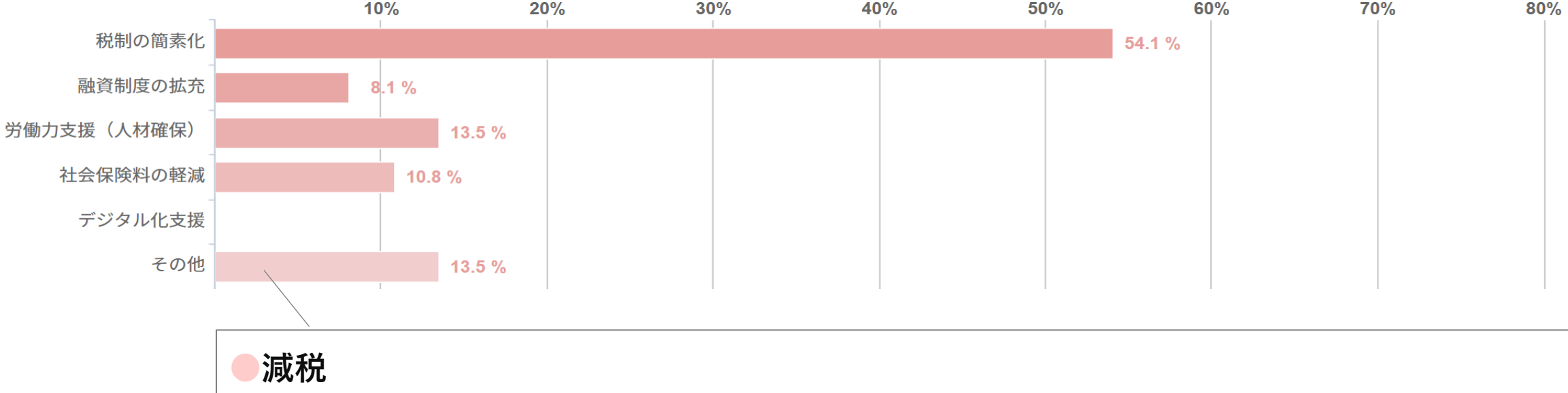
▼飲食業



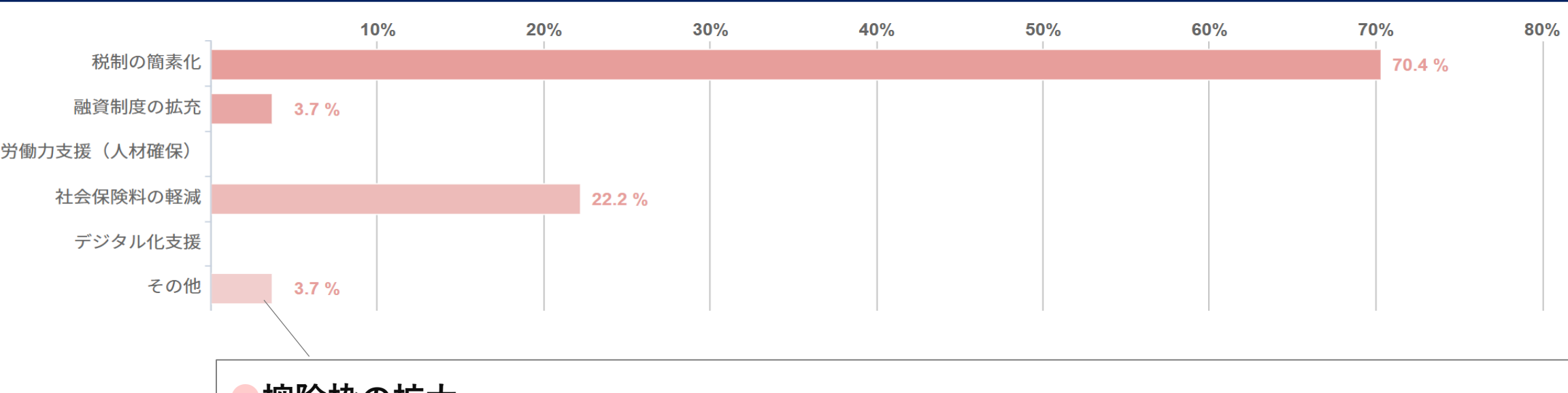
▼小売業



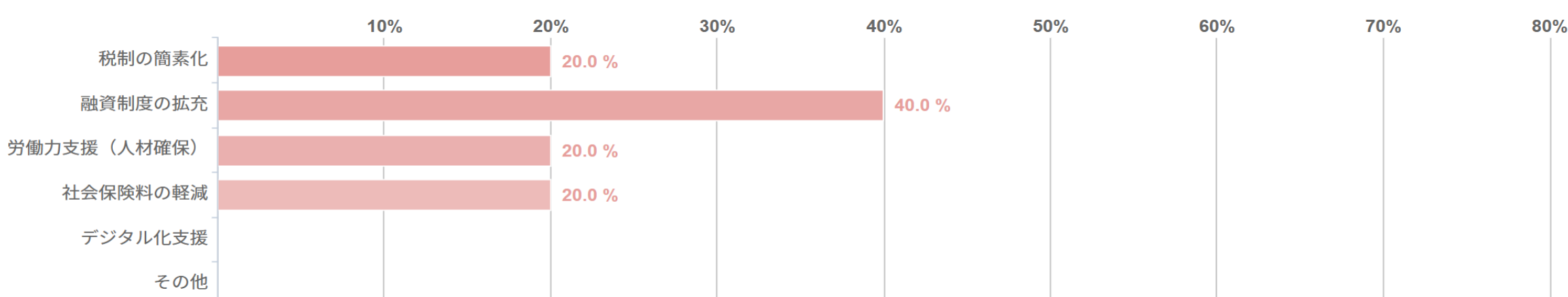
▼建設業



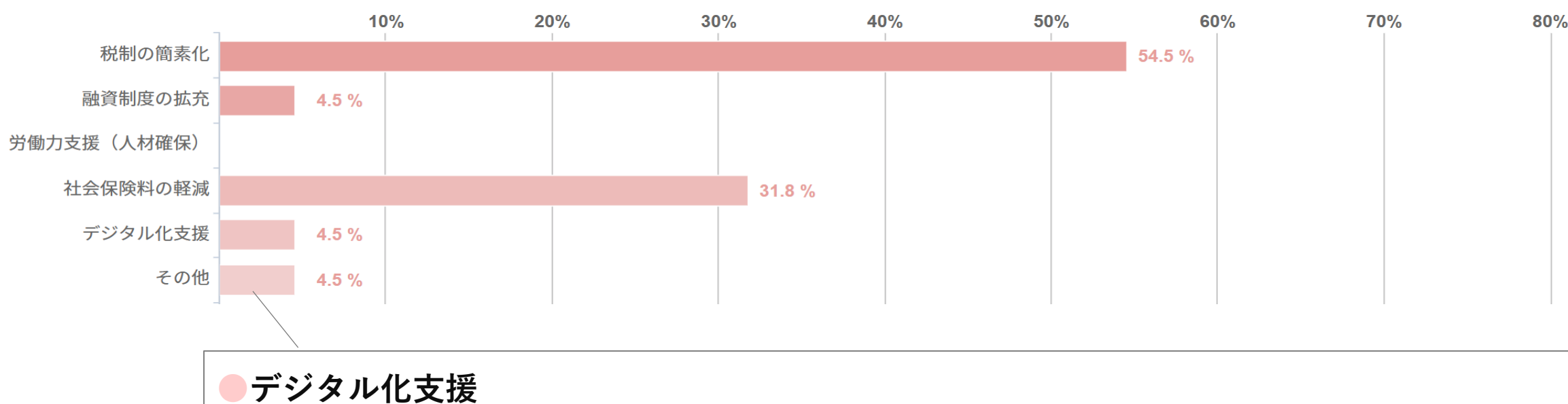
▼運送業



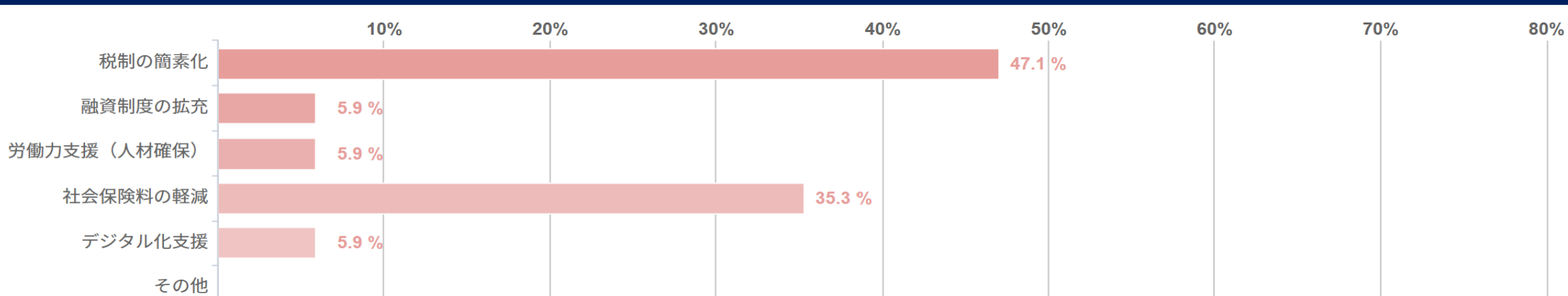
▼不動産業



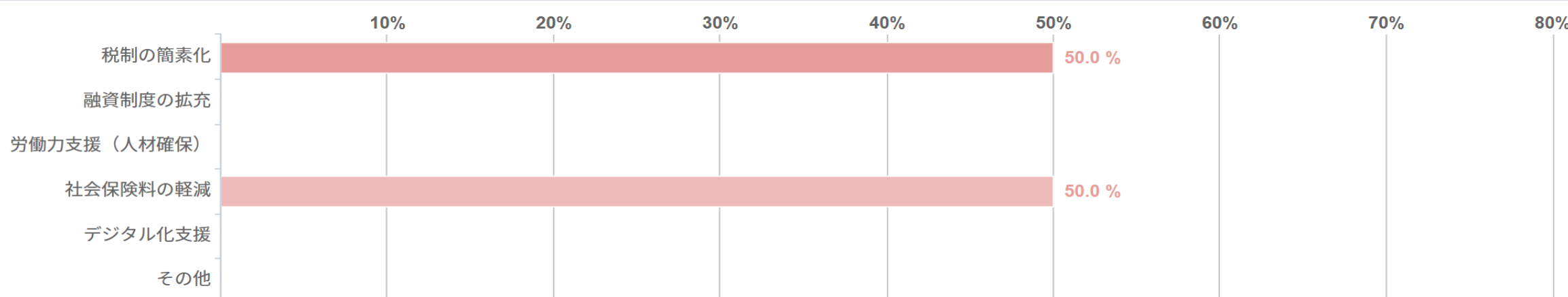
▼WEBサービス業



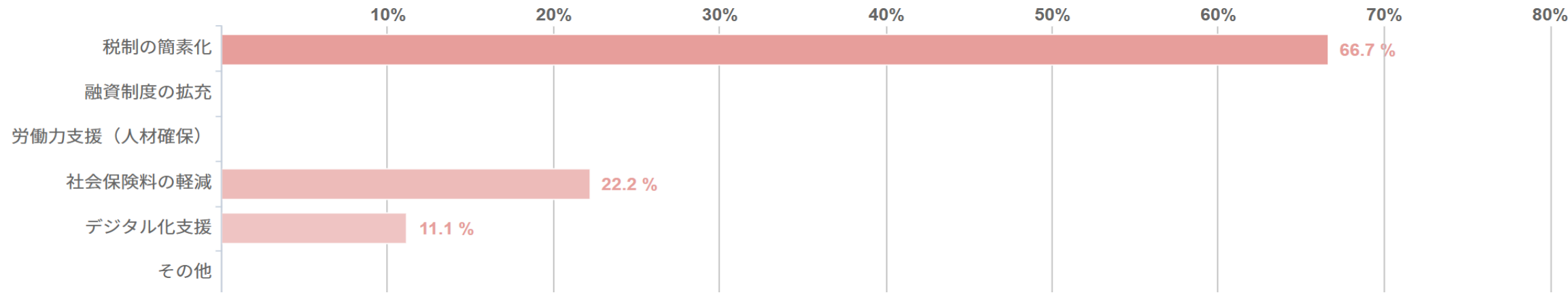
▼医療業・福祉業



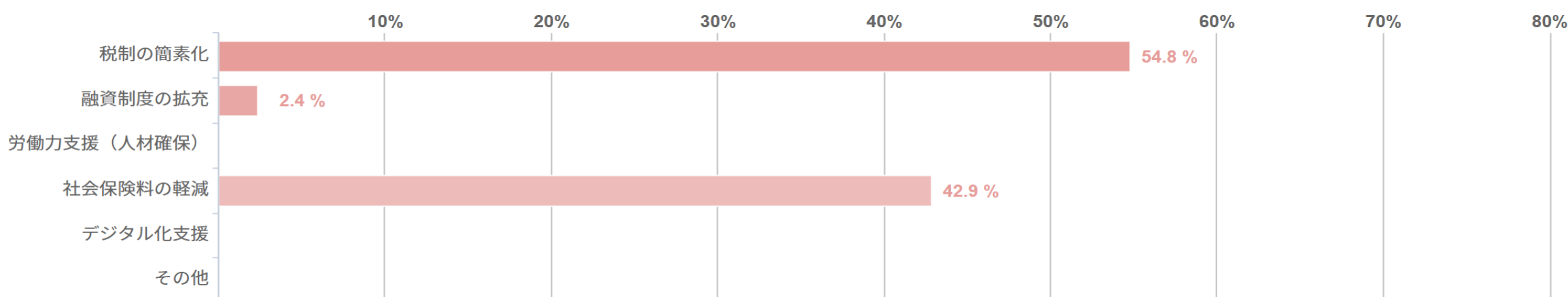
▼専門家(士業・FP・コンサルなど)



▼個人投資家



▼その他



相談してみたい内容

－候補者が事業や業界のことについて直接相談に乗ってくれるとしたら、何を相談しますか？

▼美容業

- 税金を下げて海外にばら撒いてるお金を国内に使って欲しい
- 訪問美容や介護美容についての政策や補助や助成について
- 年配の人のカット料金を半分負担してあげれる制度
- 事業そのものではなくお客様の景気が良くなる相談
- 資金調達や規制緩和、税負担の軽減
- 税金が、高いのでその事について色々教えてほしい
- 日本国民が安心して仕事をするようにして欲しい
- 最低賃金を上げるのに、扶養になる額を減らしている事に関して
- 最低賃金1500円を掲げているが、経営者の立場を考えているかを聞きたい
- 税金が高すぎること
- 個人事業主にもうちょっと支援などをしてほしい
- 美容室へ来る頻度を減らしているお客様がいることについての対策
- 社会保険と消費税の減税について
- 個人事業主の老後やケガの保証など中小企業が暮らしやすくなること
- 減税のことや小さな商売が大手に食われない政策
- 美容師資格がなくても働ける特例
- 税率など、インボイスなどやることの多さなど
- 税金のあり方がどう変わっていくか
- 保険制度についての質問
- 減税や補助金について
- 物価が上がり、賃金が上がったり経営コストはかかるのに減税がないのはなぜか
- 不正な保険利用をしているところをなくしてほしい
- 税金を削減してほしいこと
- 世間全体の景気を良くしてもらいたい
- 融資や補助金などの拡充
- 業界の法の改正
- 理容師資格と美容師資格を統合してどちらでも働ける様に法改正する事
- しっかり働いている人がちゃんと評価される世の中になってくれるように
- 税金のことや、補助金の事など
- 税の見直しや社会保証の充実、手取り額のアップ
- 子供の数がどんどん減ってきて美容師の成り手も減ってきて今後美容業界が危ない事について
- 個人事業主が事業を長きにわたり継続していけるような政策

▼飲食業

- 税務の事や、政治とはどういうものかはらを割って話してもらいたい
- 飲食業の人手不足解消と、コスト増に対する支援策について
- コロナ後の影響をまだ感じているので営業支援や資金繰りに関する事を相談したい
- これからの人員不足を今まで以上に重要視してほしい

▼小売業

- 消費税納付の期限延長や遅延利息の軽減を相談したい
- アルバイトとパートさんが時間多く働けるように103万円の壁をなくす
- インボイスの経理業務の簡素化について相談したい
- 税金を払うのは義務なので当然だが、払うための手続きにお金がかかるのはもったいない
- 消費税の撤廃や各種税金の減税を相談したい
- 事業をしていく上での成功、失敗談を聞きたい
- 補助金活用法や規制緩和の具体策について

▼建設業

- 小規模事業者の減税や事業継続に対しての優遇措置
- 税制改革
- 103万の壁をなくして、もう少し働ける、人材を確保したい
- 社会保障制度について自営業者や個人事業主にとって、今よりマシな制度になるように相談したい
- 税金の対策や申請の緩和など手続きなどの件
- インボイスの撤回や消費税などの減税
- 税制面(税金や消費税)の減税の相談
- 物価上昇に伴う工賃等(労働単価)の引き上げの相談
- 物価高騰に伴う実質賃金の低下の対策
- 外国人優遇措置の变革
- 毎年の納税の相談
- 建設業の個人事業主は金額を決められてしまうのでその辺の事を聞いてみたい
- インボイス制度の廃止について相談したい
- インボイス撤廃できないか
- 消費税をゼロにできないか
- 税制が複雑で手続きに時間がかかることが多いため、税制の簡素化
- 働きやすい政策
- 働いてるひとが苦勞しない税金
- 全てにおいて物価が上がっているので全ての税金の引き下げ
- 日本の経済全体が上向くような政策をどのように実行していくか
- 非正規雇用を無くするのは国にとっても国民にとっても良いことではないでしょうか
- インボイス政策をやめてもらう相談
- 税金や補助金制度の充実化
- 手厚い保証
- 若者離れや、建設業一体の賃上げ

▼運送業

- 政策がどのように私たちの業界や事業に影響を与えるか具体的な例を挙げて説明してもらいたい
- 業界全体の単価水準の向上による人材確保
- 燃料費の高騰による経費の増大が大きいのでのガソリンの二重課税の廃止
- 個人事業主の売上1000万以下の消費税を無しにして欲しい
- 個人事業主向けの補助金の拡大と制度の簡素化
- 個人事業主のインボイス制度の廃止
- ドライバーの労働環境
- 個人事業主税の軽減
- 労働状況の改善
- 業務委託契約のドライバーは労働時間が長いので、賃金を含めた契約の取決め方の改善要求
- 業務委託者への報酬を上げてほしい相談
- 年金、保険料の減額免除
- 医療費負担ゼロ
- いろいろ意味がわからない税金をなくしてくれと相談する
- 社会保険や労災の利用が出来る環境
- 下請け業者に対する労働基準や適正な賃金報酬について
- 業務中の駐車禁止はやめてほしい
- 税料の取り立てに関する柔軟性の対応を実施してほしい
- 事業や業界ならではの個別的事でなく閉塞感を無くす道筋を検討して欲しい
- 税金や帳簿の勘定科目について
- 配送業の再配達や時間指定の改善
- 単価アップ

▼不動産業

- 社会保障、年金の今後について
- 契約の更新の際の賃金単価アップの交渉
- 老後も安全に暮らせる社会と若者の収入アップ
- 外国からの正規の移民に関しては歓迎しますが、不法移民は排除して欲しい
- 社会保険の減額
- 少子化問題の対策
- 高齢者問題

▼WEBサービス業

- 企業や個人事業主への融資制度について
- インボイス制度は要りません
- ITエンジニアが入れる社会保険組合の充実
- 人材の移動が当たり前になるように要望したい
- 仕事に集中できる環境を作るために手続等の簡素化
- 確定申告などの納税手続きの簡略化をお願いしたい
- 税金の減税や消費税の廃止
- 税金負担を平等にするための政策を推し進めてほしい
- AIなどの先端技術を世界に先駆けて日本が開発できるような支援をしてもらいたい
- 消費税の対策

▼医療業・福祉業

- 事業が幅広く行えるようなチャレンジに対する支援について
- 社会保険料の見直し
- 適切な医療費の分配
- インボイス制度について
- 整体業界への補助やサポート
- 収入の壁を撤廃してどんどん非常勤が働きやすくする
- 補助金支給などの簡素化や社会保障制度の拡充
- 保険点数の7.3問題を訴える
- 戦後レジームからの脱却！
- 海外に比べて保険診療が安すぎる事の改善
- 生活保護の不正受給について
- 扶養内の年収額
- 医療業界なので、保険証の廃止についての現状を相談したい
- 税金の使われ方
- 米国のように創業融資以外の融資制度を拡充すべき
- 健康関連の仕事をしてますが、資格を国家資格にしてもらいたい
- 税の支払いや融資政策について
- 税金対策からの節税対策重視など教えて欲しい

▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

- ベーシックインカムで稼ぎたい人はもっと働ける環境にしてほしい
- 社会保険制度の改革として、どのようなことを考えているのかを聞きたい
- 人口減少社会をどのように乗り切る道筋を考えているのかを聞きたい
- 補助金対策
- 法定監査でありながら監査費用を負担する能力が乏しい業界への支援
- 事業間でのブロックチェーン展開の拡充とスケールメリット施策
- 税制改正
- IT技術を用いたプラットフォーム開発等の支援金の拡充
- 累進課税の緩和や法人なりの支援を国がしてくれるか聞きたい

▼個人投資家

- 高すぎる税金や社会保険料について
- 暗号資産の税制改正について
- 消費税率の低減及び税の簡素化による事務作業の効率化
- まずは暗号資産業界の税制改革
- インバウンドを取り込みやすいようにする施策
- 暗号通貨の税制を申告分離課税にするように願います
- 事業の融資の方法をぜひとももっとわかりやすくして欲しい

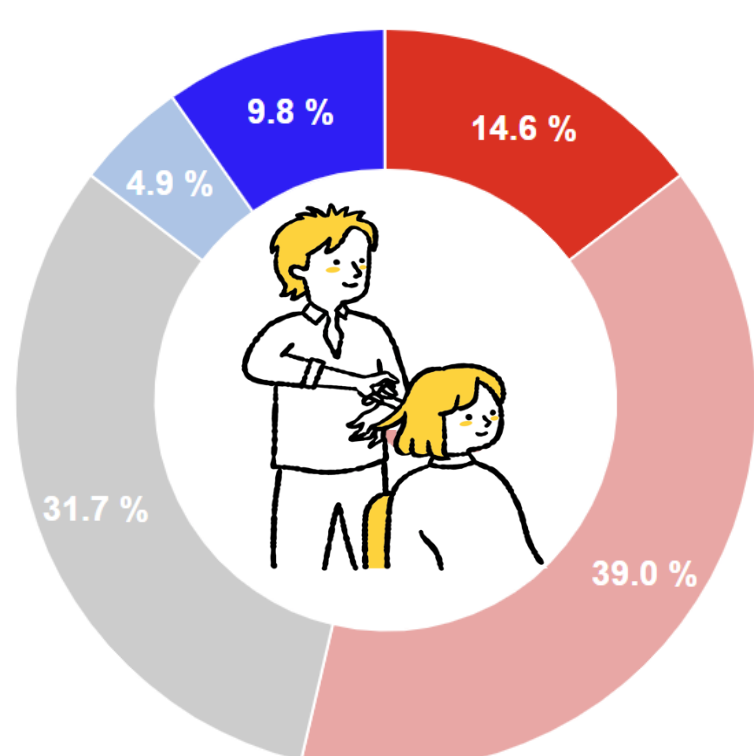
▼その他

- 個人事業主に対する補助金制度をもっと増やしてほしい
- 事業にかかる税理士など、絶対に必要な人の費用の補填をして欲しい
- 物価高、減税、光熱費、ガソリンなど
- 日本全体の景気を良くするためには、何をすれば良いのか
- 税金のことをなんとかして欲しい
- 税金や仮想通貨についての扱いはどう思っているか
- 免税事業者の保護・免税基準額の見直し
- インボイス制度撤廃
- 材料価格の上昇に対してまったく工事代金に反映されていないこと
- 納得して社会保険料を支払えるような日本にしてほしい
- 消費税や社会保険料等税負担の軽減
- 候補者の公約の実現方法とそのスケジュールを聞いてみたい
- 緊急支援金の簡素化
- 保険募集人の雇用形態に対しての、委託も含めた自由化
- 生成AIなど新しい技術について、政府としても積極的に支援してほしい
- 新しい中小企業向けの税制についてのアイデアがあるかどうか
- 契約者が負担している損害保険料に対しての補助金
- 個人事業主やフリーランスの保険加入について
- 民間の機関と小中学校がなんらかの連携をできるようならないかということ
- 業界において仕事依頼の階層が複雑であり中抜きがととても多いことを改善してほしい
- 薬機法、健康食品に関わる諸外国の制度との乖離について
- 年間売上に対する節税対策を直接詳しくお話を聞きたい
- 事業が円滑に行くための支援金制度や社会保険料について
- 中高層ビルマンション乱立による日照侵害

政治が業界に与える影響への関心度

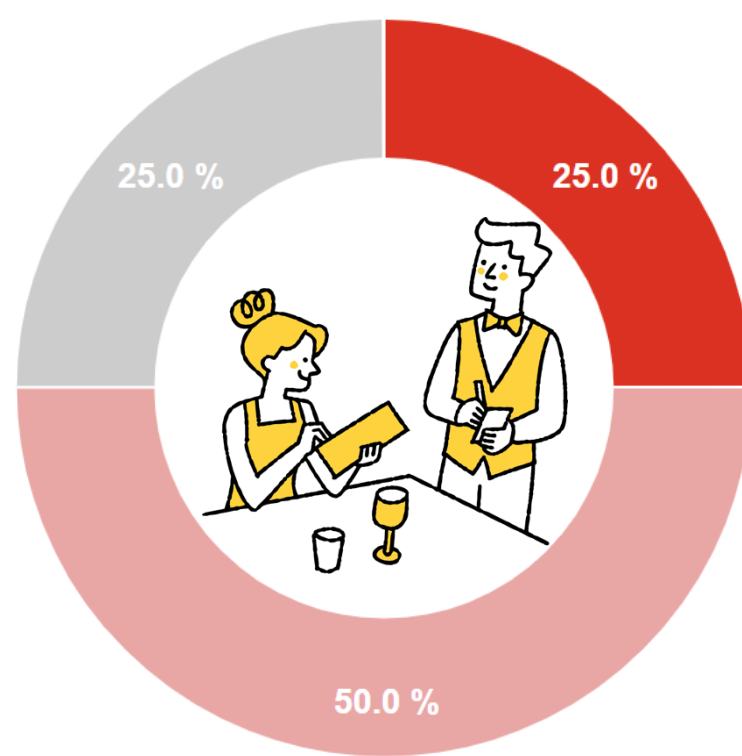
－政治があなたの事業や業界に与える影響について、どの程度関心がありますか？

▼美容業

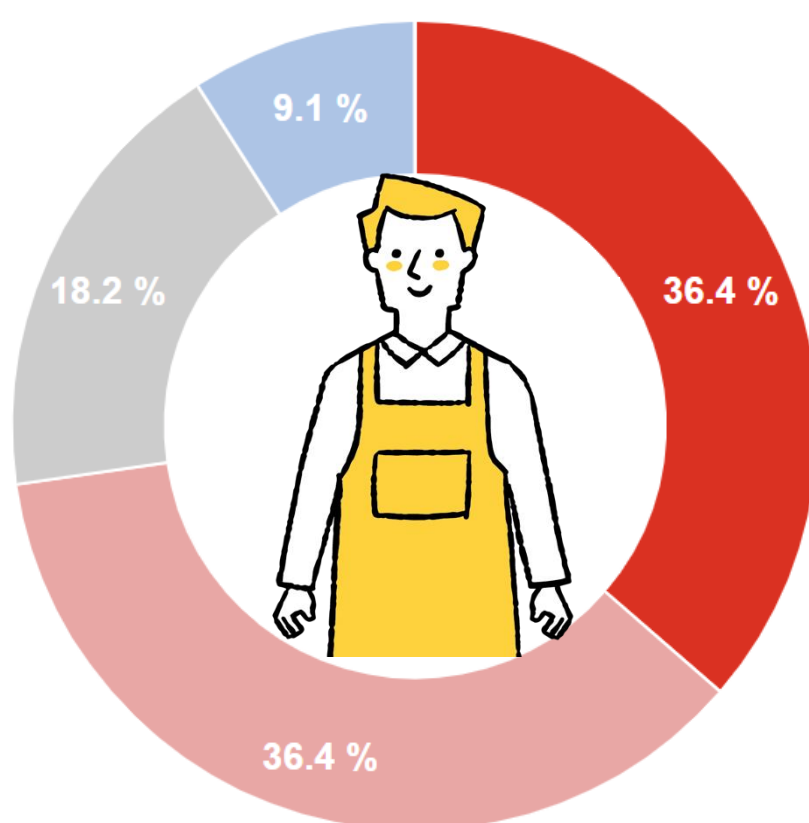


■ 非常に興味がある ■ ある程度関心がある ■ どちらとも言えない ■ あまり関心がない ■ 全く関心がない

▼飲食業

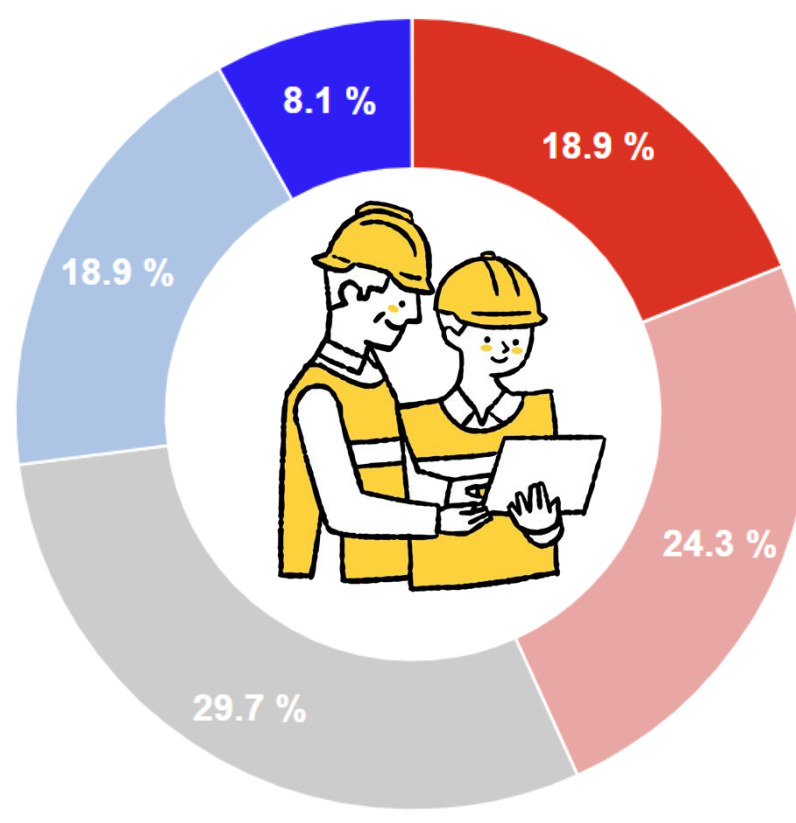


▼小売業

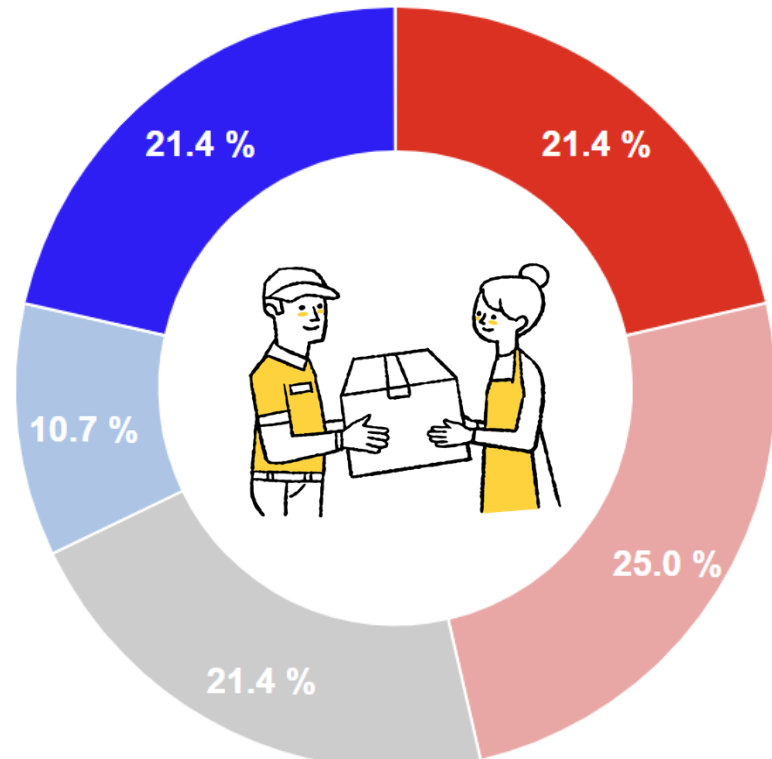


■ 非常に興味がある ■ ある程度関心がある ■ どちらとも言えない ■ あまり関心がない ■ 全く関心がない

▼建設業

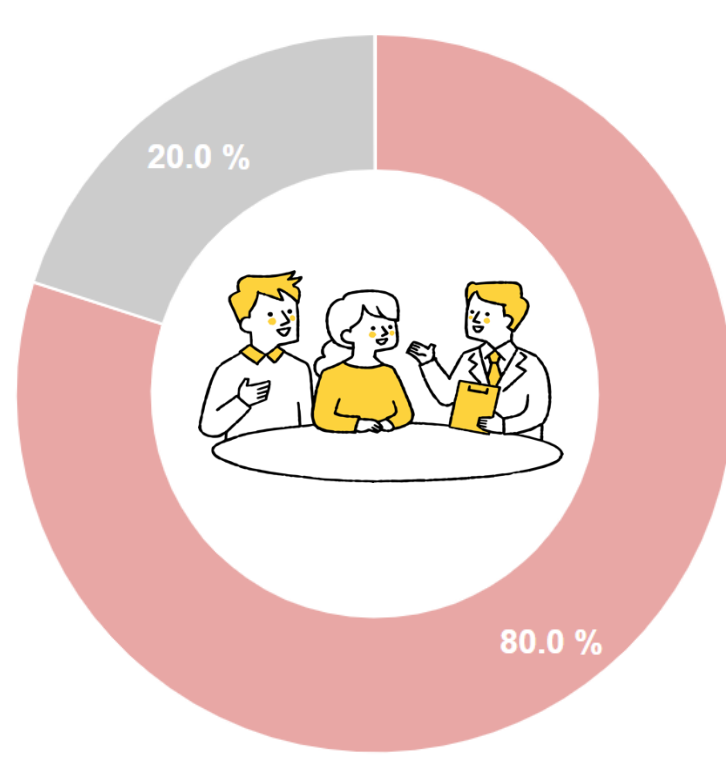


▼運送業

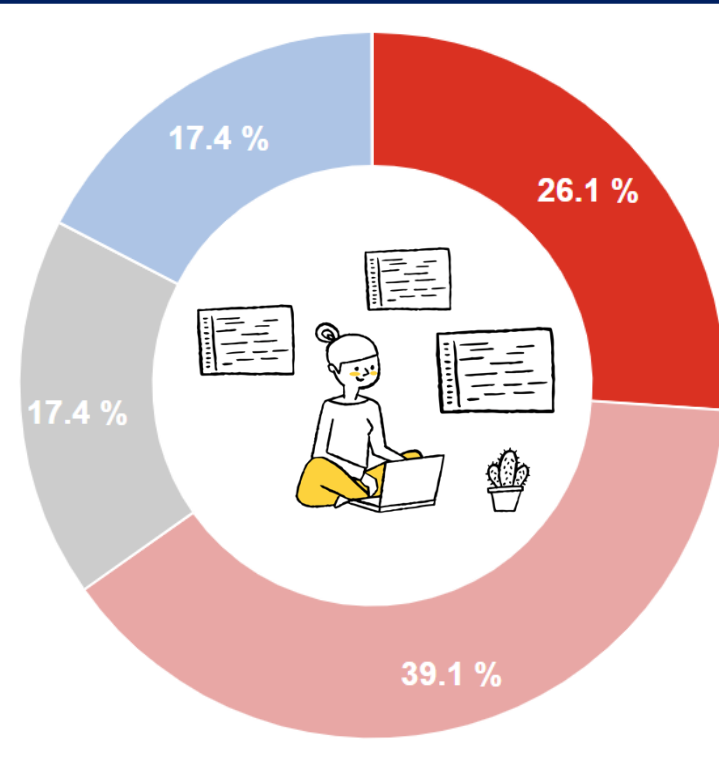


■ 非常に興味がある ■ ある程度関心がある ■ どちらとも言えない ■ あまり関心がない ■ 全く関心がない

▼不動産業

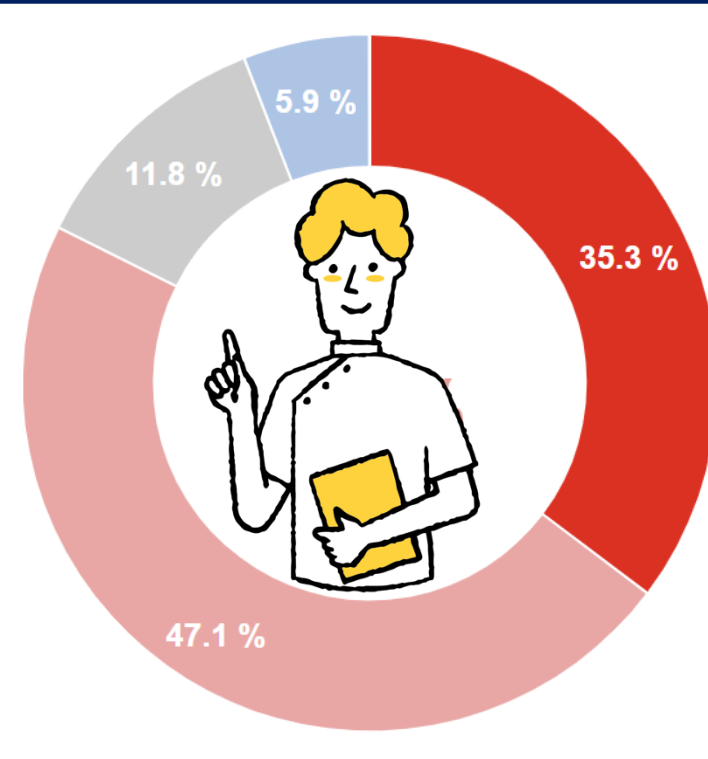


▼WEBサービス業



■ 非常に興味がある ■ ある程度関心がある ■ どちらとも言えない ■ あまり関心がない ■ 全く関心がない

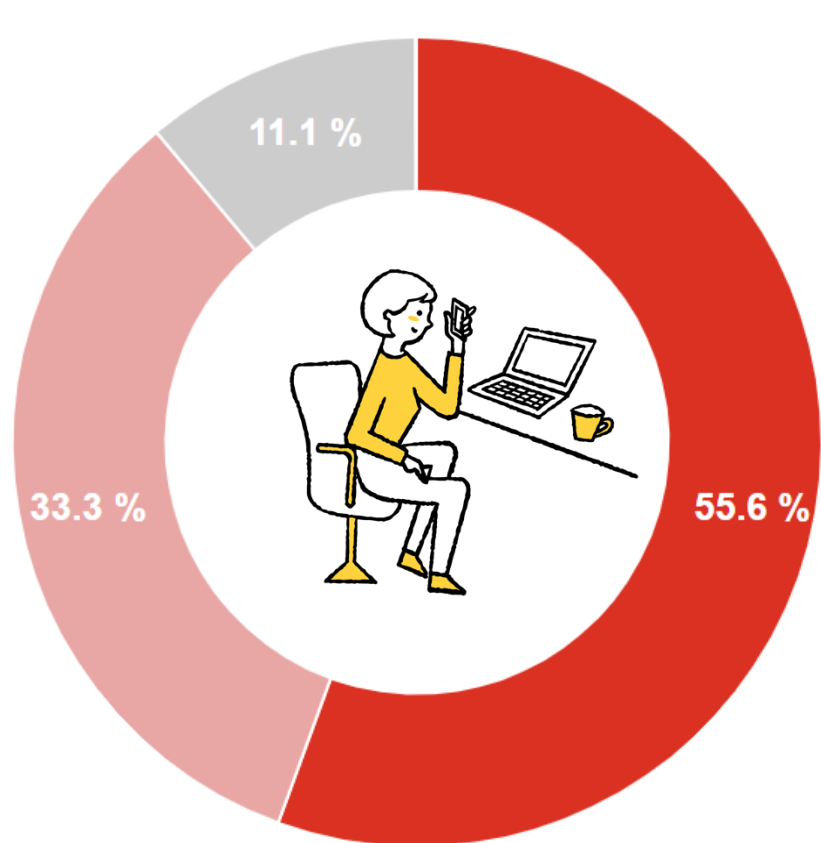
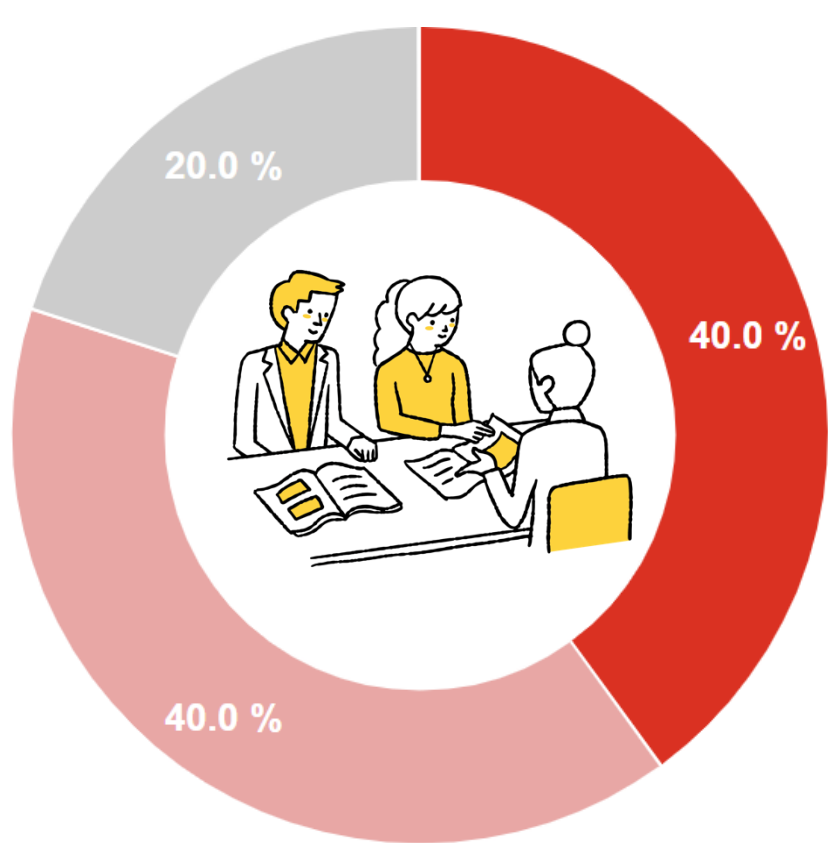
▼医療業・福祉業



■ 非常に興味がある ■ ある程度関心がある ■ どちらとも言えない ■ あまり関心がない ■ 全く関心がない

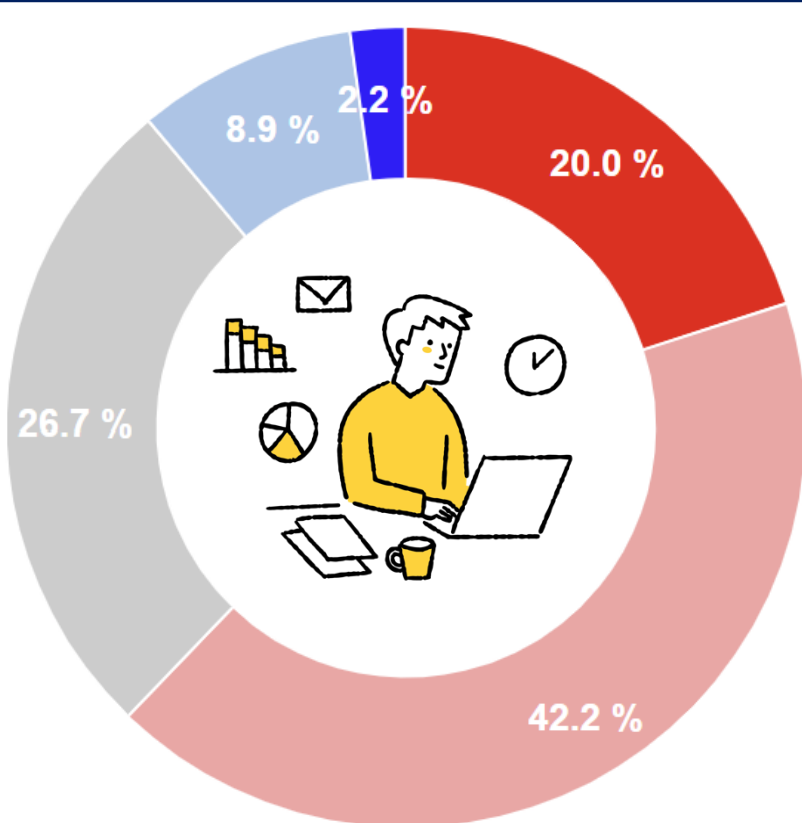
▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

▼個人投資家



非常に関心がある 20.0 % 40.0 % 20.0 % 20.0 %

▼その他



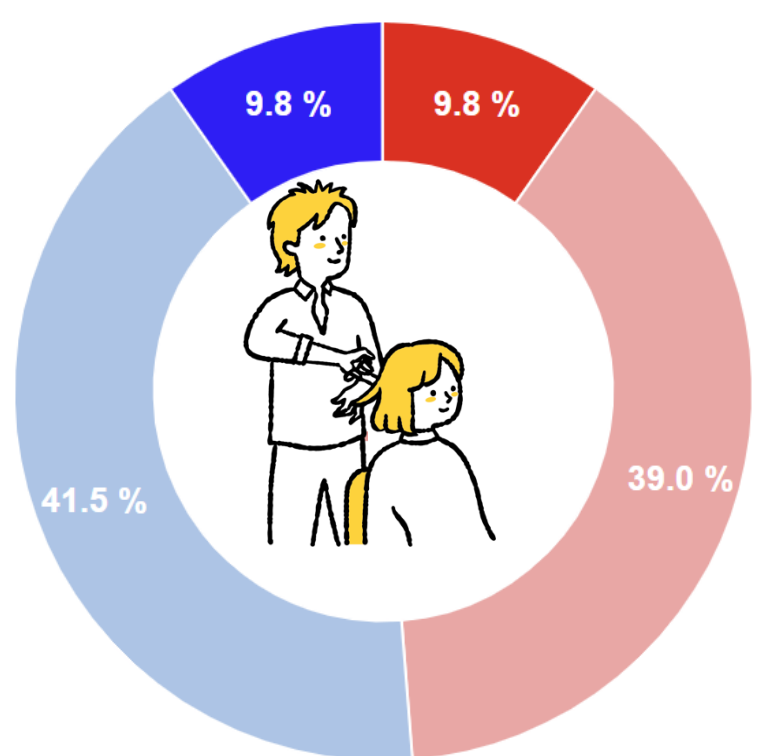
非常に関心がある 20.0 % 42.2 % 26.7 % 8.9 % 2.2 %

今回の選挙結果による影響度

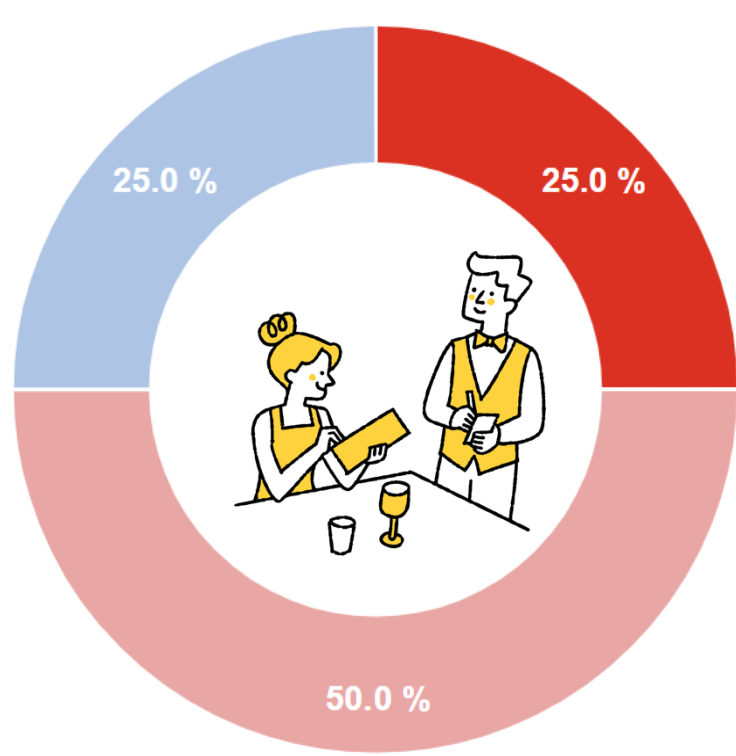
－今回の選挙の結果が事業や業界に影響を与えますか？

▼美容業

▼飲食業

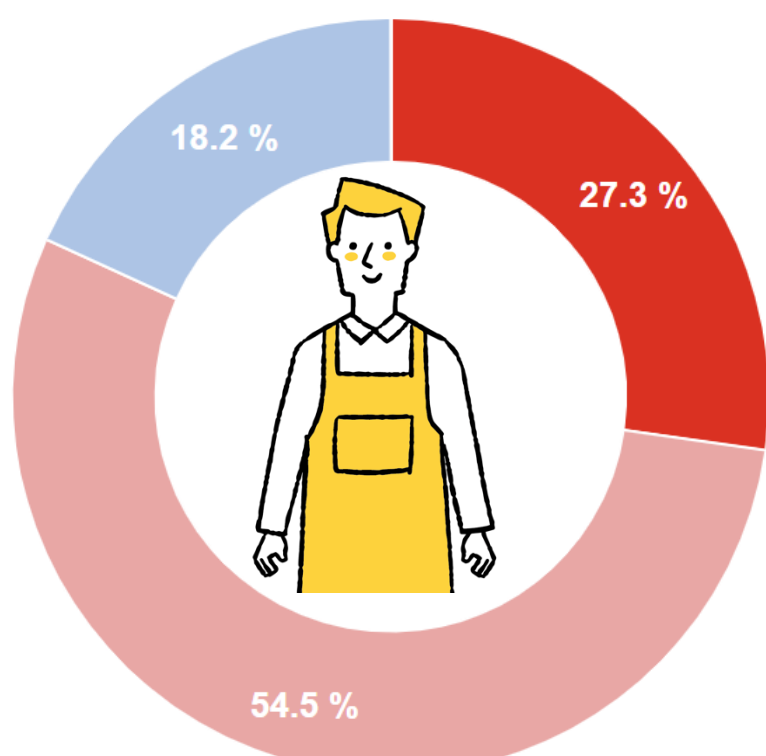


非常に影響がある 9.8 % 39.0 % 41.5 % 9.8 %

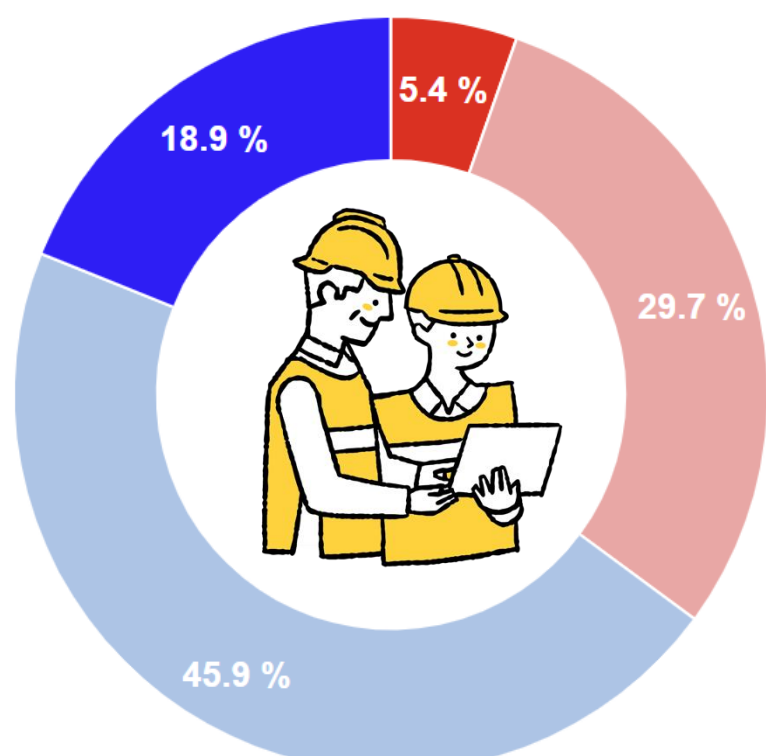


▼小売業

▼建設業

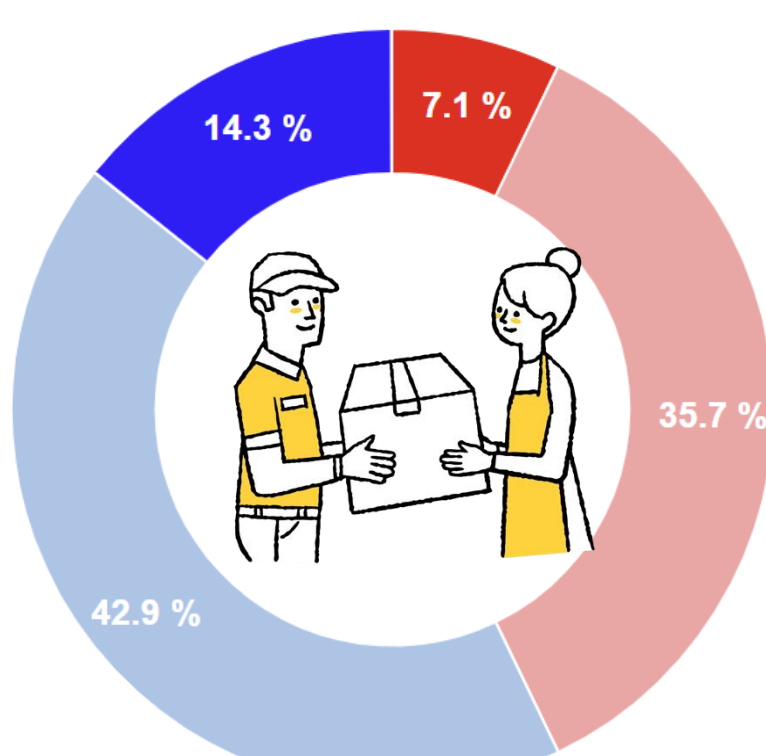


非常に影響がある 27.3 % 54.5 % 18.2 %

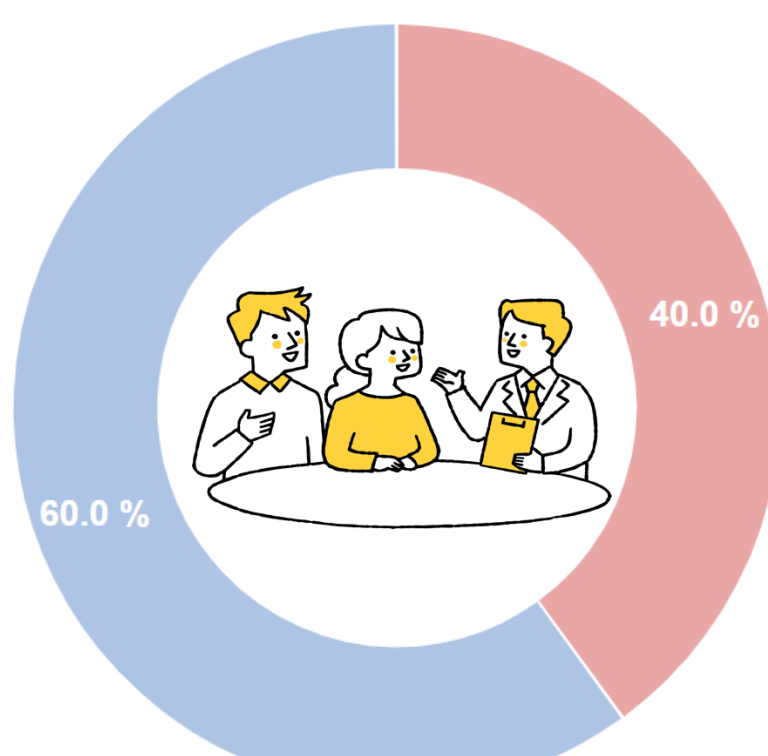


▼運送業

▼不動産業

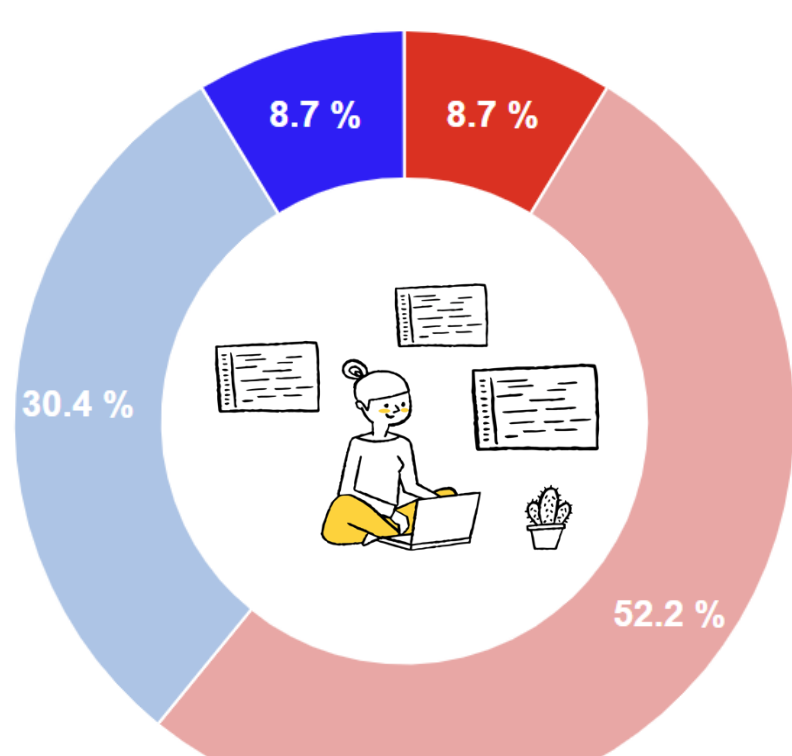


非常に影響がある 7.1 % 35.7 % 42.9 % 14.3 %

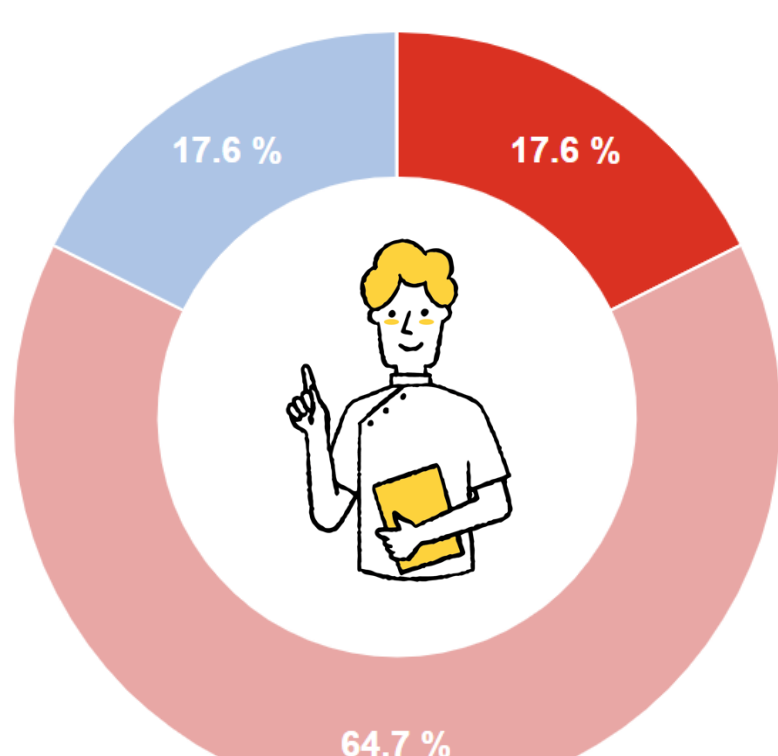


▼WEBサービス業

▼医療業・福祉業

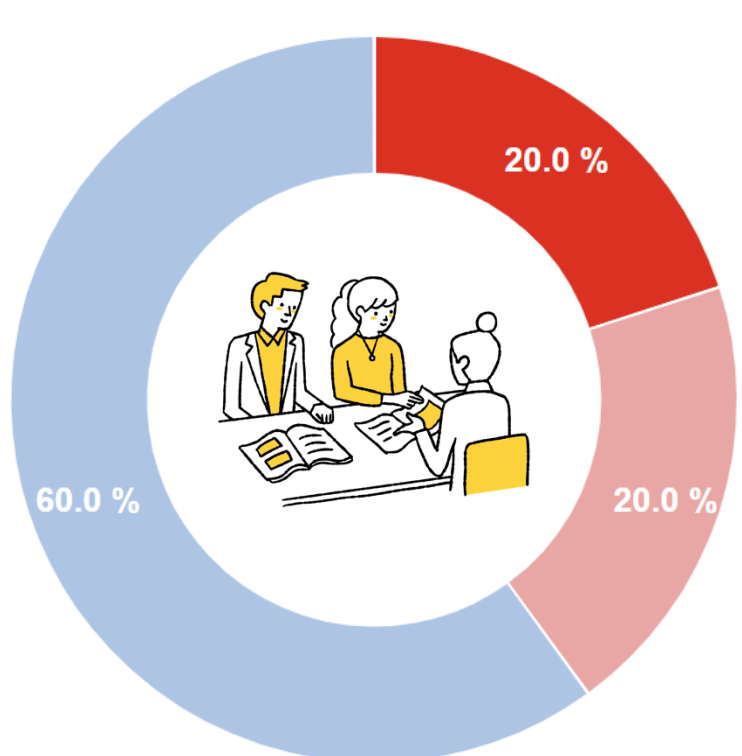


非常に影響がある 8.7 % 52.2 % 30.4 % 8.7 %



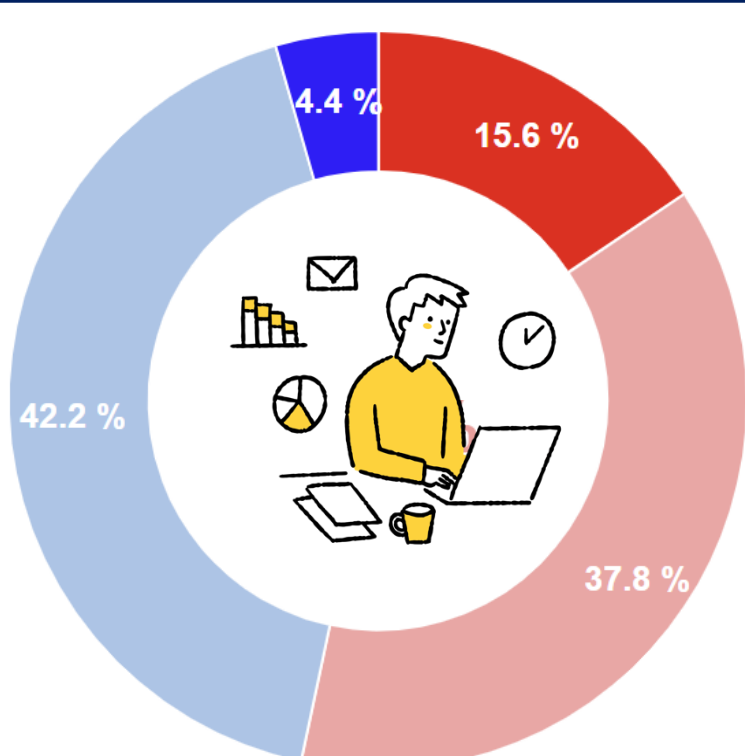
▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

▼個人投資家



非常に影響がある 20.0 % 20.0 % 60.0 %

▼その他



非常に影響がある 15.6 % 37.8 % 42.2 % 4.4 %

政治と個人事業の関わりで思う事

－政治と個人事業の関わりについて、日頃感じていることを教えてください。

関わりを感じない

18%

税制や経済政策 への関心

26%

不満

56%

不満

- 今の政党では個人の所得が上がるとは思えない
- あまり重視されていない
- 社会が物価が上がったり、人口減少で顧客が少なくなる
- 間に入る報道の仕方がわりと事業の結果に影響する
- 距離感がありすぎて、相談や話す機会が少ない
- 個人事業主の声が届きにくい
- 日本の財政難で事業継続もどんどん厳しくなっていく
- 政治により経済状況が向上すれば業界全体も活気付く
- 結局は社員では無い人間は、社会の中心では無い
- 少数派である個人事業主は政治家にとってはほぼほぼ眼中にないのだろう
- 不信感
- 企業に対しての賃金アップや税制面の対応はあるが、個人事業主に対してはほとんどない
- 今は国民の生活が非常に厳しい
- インボイスはマイナスになっている
- 政治家の方針によって今まで優遇されていた事がなくなる
- 個人事業主は非力で社会の影響はあまり無いため後回し
- 政治資金の各政治家の活用が理解しにくい
- マイナンバーカードの強引な普及政策についてイヤな思いをしている
- 政治が分散しつつあるのでもう少しまとまってほしい
- 個人事業主が増加しているということも考慮した政策が乏しい
- 税金の使い方についてもっと考えてほしい
- 税金だけで暮らしている人達には一般人の気持ちは汲み取られない
- どの政党が主導権を握っても、政党同士の潰し合いしかしてない
- 国の方針で全ての方向性が変わってくる
- しっかりと国民の意思を組み上げて、国策に取り込んでほしい
- 税負担がしんどい
- 個人事業主に対しては何もしていない
- 政治と国民の重要視しているところがかかなり違うのもっと国民の意見に寄り添ってほしい
- 個人事業主はどんどん働きにくくなっている
- 政治家は自分のことしか考えていない
- 国民目線の政治家が皆無
- 自分の事業が政治によって改善されるとはあまり思わない
- 個人事業主から政治へ関わる機会がほぼない
- 支援も何もしてもらえない
- 個人事業やスモールビジネスは無視されてる
- 自分の主張は表に出しにくい
- 個人事業主のいじめのための政治だと思ってますので
- 政治を複雑ややこしいことにしすぎている
- 前例や規制に縛られずに自由にチャレンジ出来る風土がない
- 国の政治は、特に小さな事業に対して目が向いているとは思いにくい
- 大企業の事しか考えてない
- フリーランス保護法ができたので少しは変わることを期待してる
- 政治家と個人事業主が対話できる会合やセミナーなどがあると良い
- 社会保険料や税金が重過ぎ

税制や経済政策への関心

- 税制が個人事業主に非常に大きく関わってくる
- 政治の決定は、税制、規制、助成金などを通じて個人事業主に大きな影響を与える
- 毎年、少しずつ変わる税制が怖い
- 回り回って税金や確定申告、節税方法などは気になる
- 世の中の景気で仕事の入り方は変わってくるので、国の政策や動きで左右される
- 政策や法律の変更が事業運営に直接影響を与える
- 税制や補助金の変更は経営に直結するため、常に注視している
- 暗号資産の税制改正が中々進まない
- 税制面に関する政策は薄く広く個人事業と関わりがある
- 大企業との税の優遇措置の低減して公平な税負担
- 政治がうまく行ってない時は景気もやはり良く無い
- 常に政治や様々な制度・法制の知識・情報を収集していくことが大切
- 政策による大資本向けのビジネス創出とその支援に個人事業として携わる機会
- 政府の経済政策は、消費者の購買意欲や市場の動向に大きな影響を与える
- 使いやすい補助金や助成金の幅を広げて欲しい
- 政策の影響により税制、労働法など事業の運営や収益に関係する
- 自分のお金がどのように流れているか考えさせられる
- 税金関係の増額などや低所得者に関しての施策
- デジタル化を推進するか否かで手間が大きく変わ
- 全体の所得の底上げや社会保障の見直しや改革
- 意外と個人事業主には、優しい政策もある方
- 組合と政治の関わりが強い

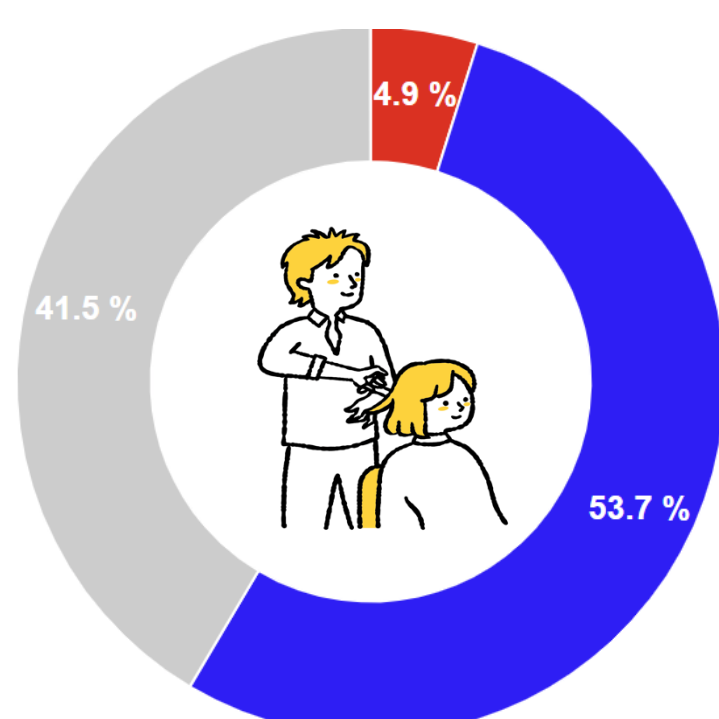
関わりを感じない

- 特に関わりを感じていることはない
- 業界団体のロビー活動ぐらい
- 大企業や組織の方が、政治と強い関わりを持っている
- 個人事業者として身近には感じられない
- より良い環境になってほしい
- 日本の将来に関わることに非常に注視していく必要を感じている
- 政治と大きく関わる事は少ない
- あまり実感がなく、大きな距離感を感じている

選挙結果による事業方針の見直し

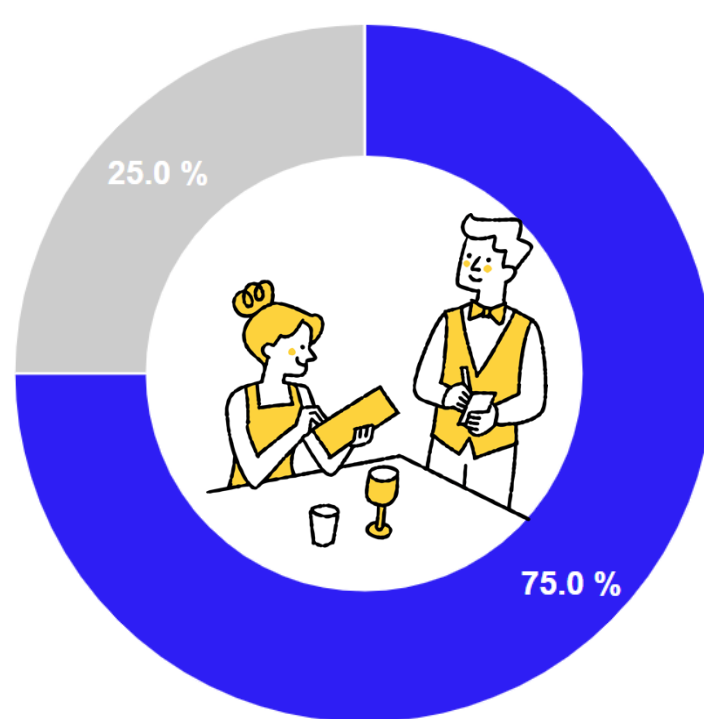
－今回の選挙結果に基づいて事業方針を見直す予定はありますか？

▼美容業

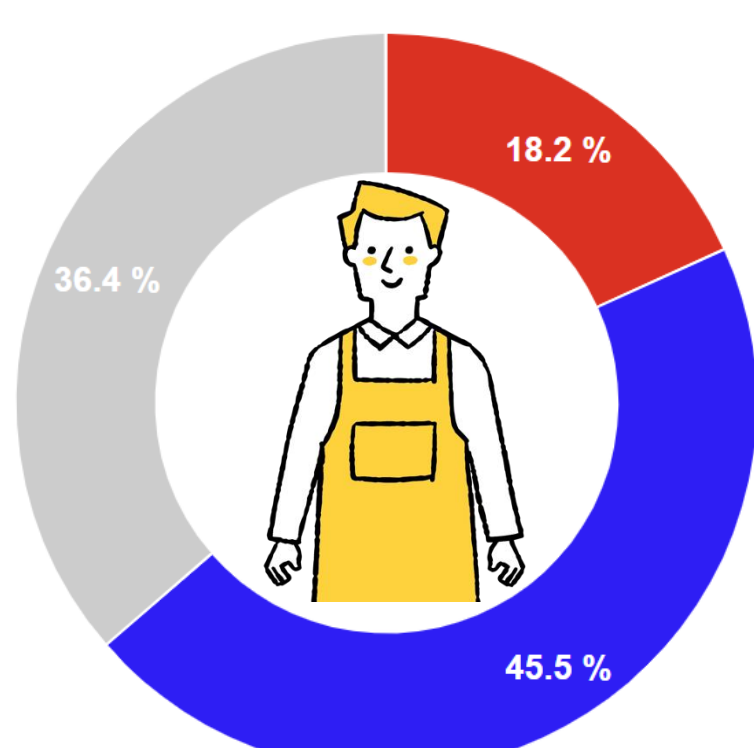


はい、見直す予定がある いいえ、見直す予定はない 様子を見て判断する

▼飲食業

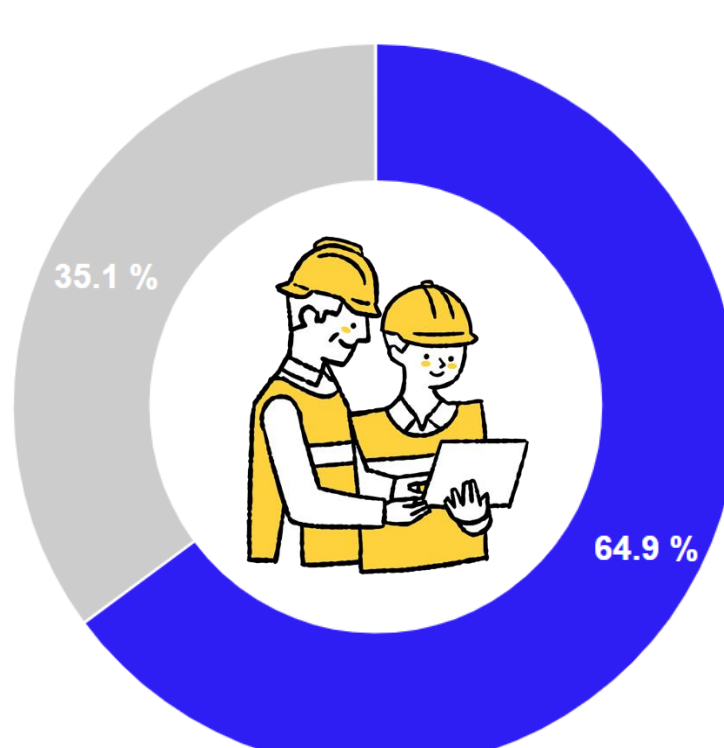


▼小売業

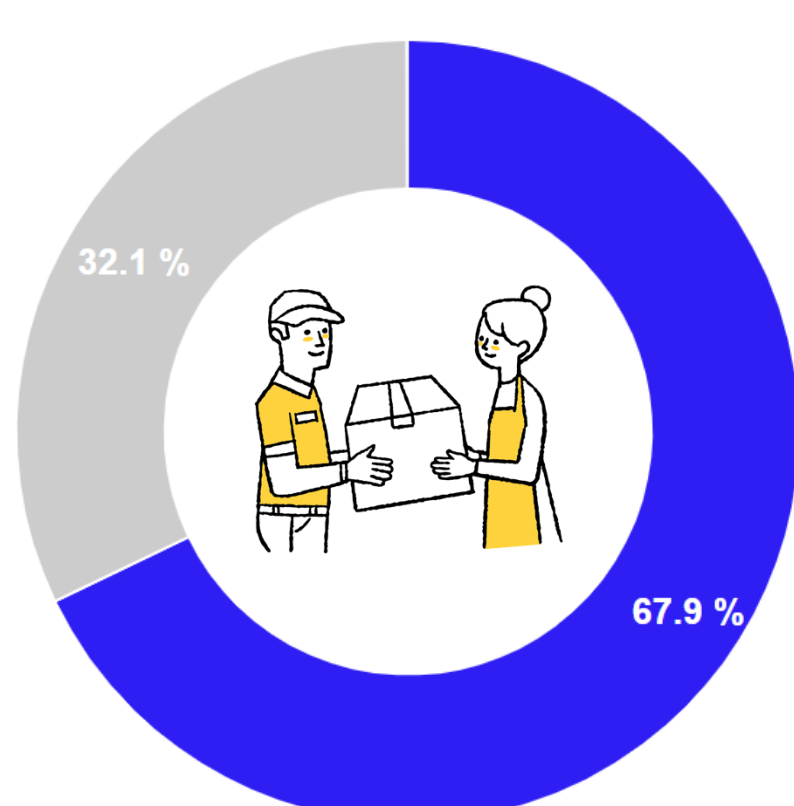


はい、見直す予定がある いいえ、見直す予定はない 様子を見て判断する

▼建設業

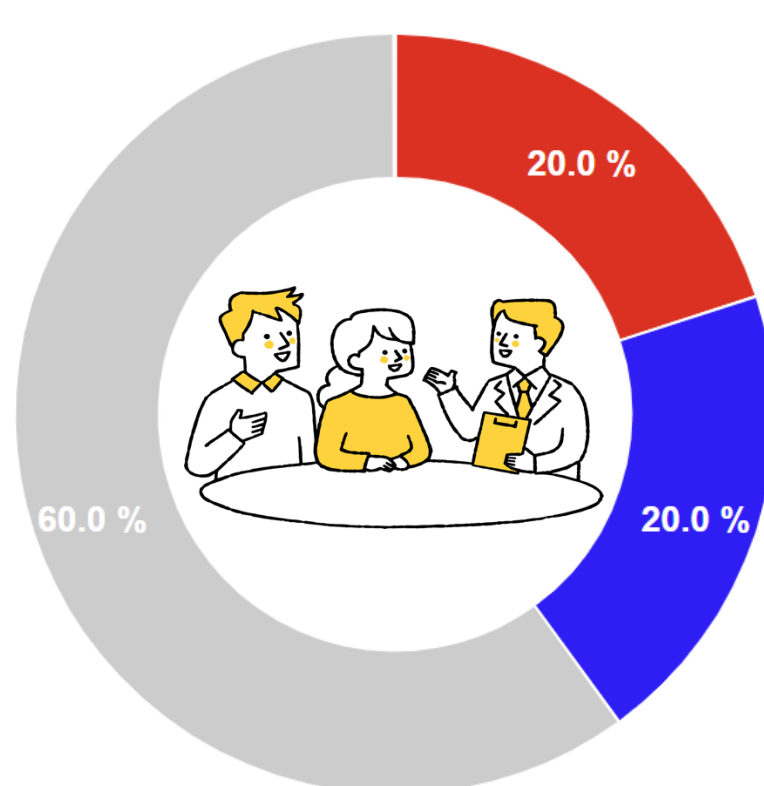


▼運送業

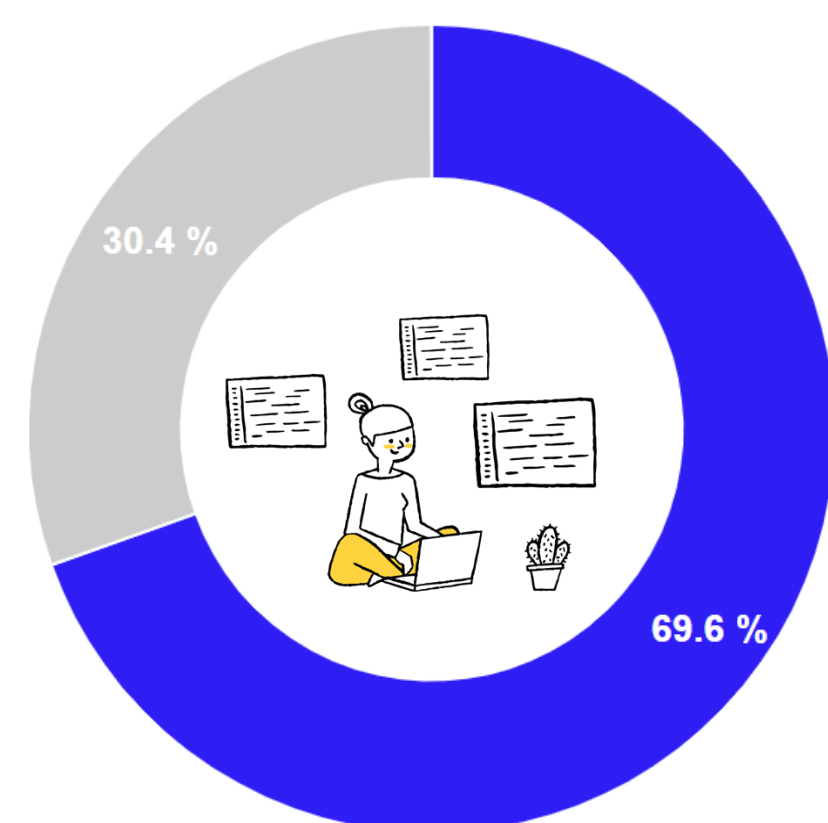


はい、見直す予定がある いいえ、見直す予定はない 様子を見て判断する

▼不動産業

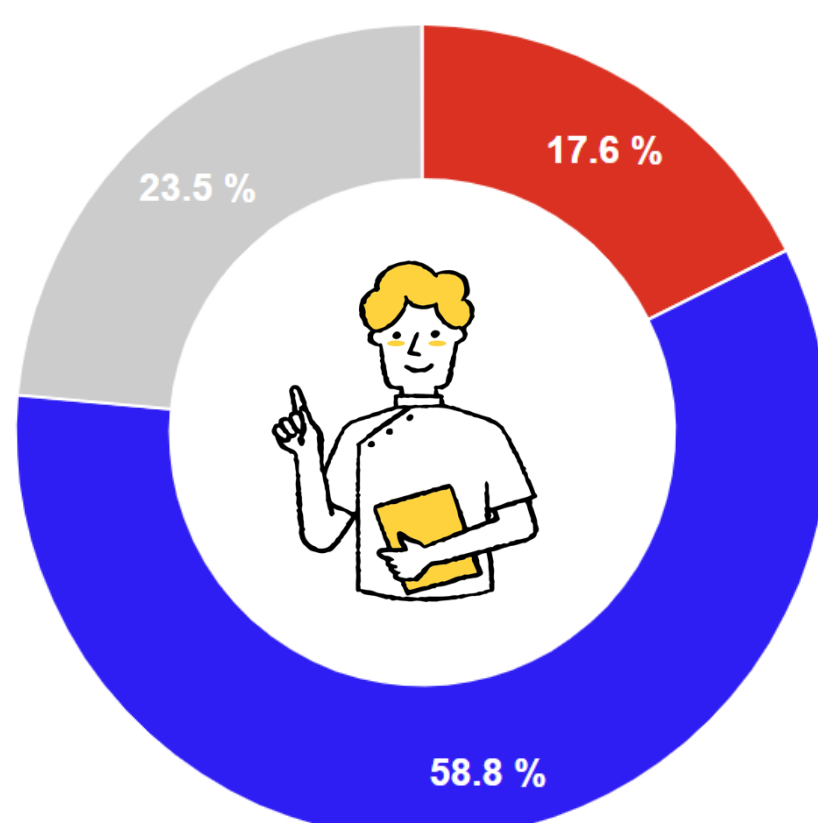


▼WEBサービス業

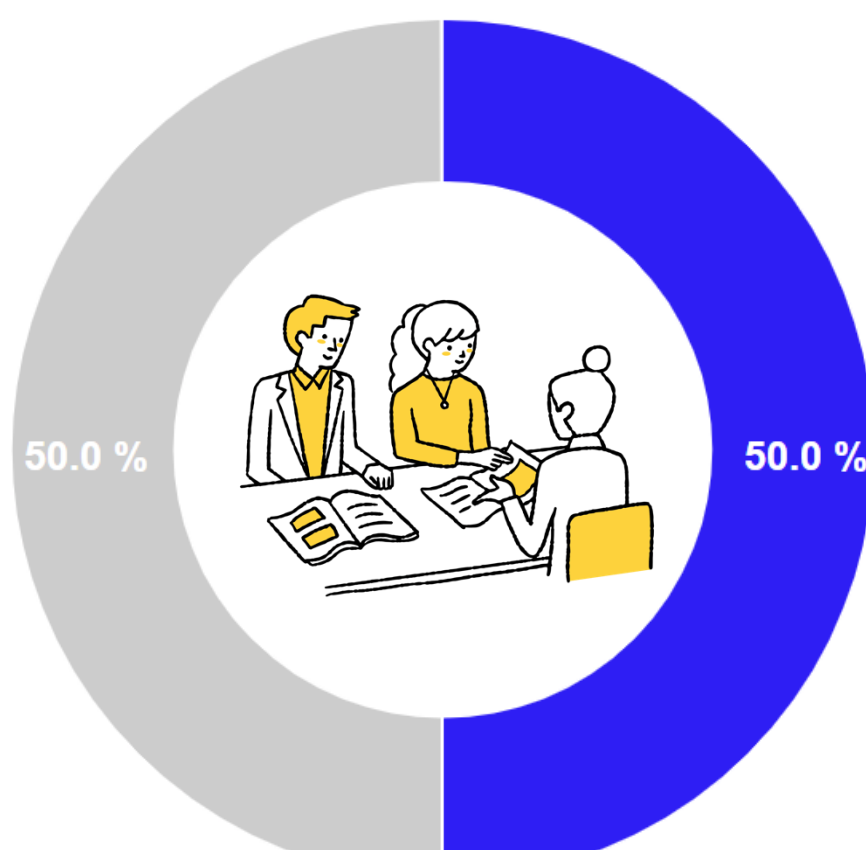


はい、見直す予定がある いいえ、見直す予定はない 様子を見て判断する

▼医療業・福祉業

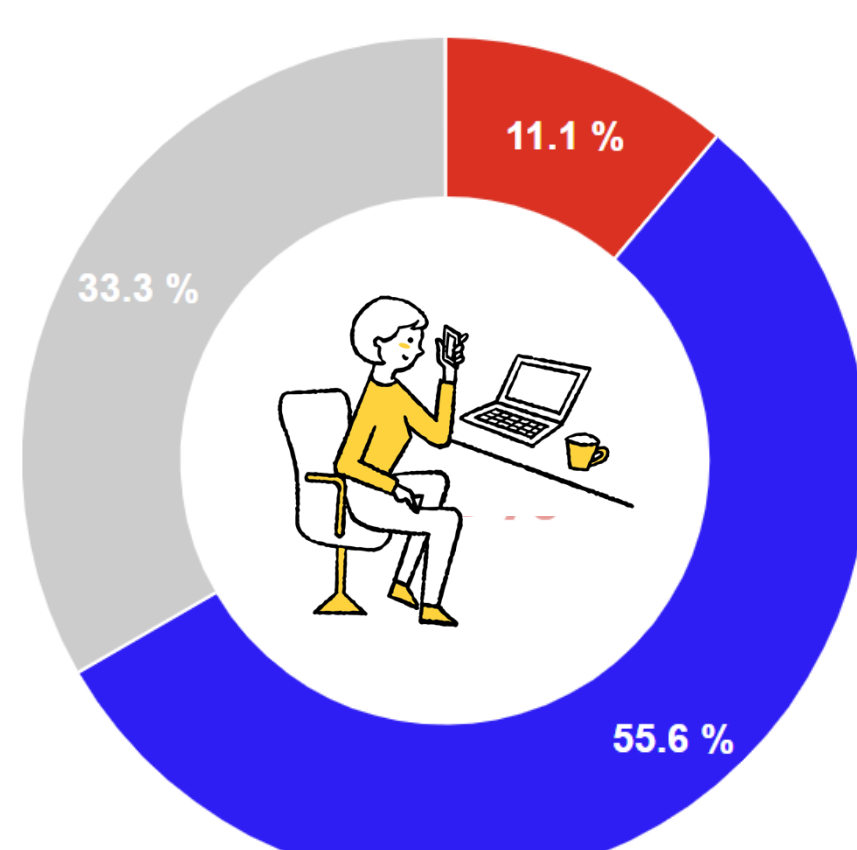


▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

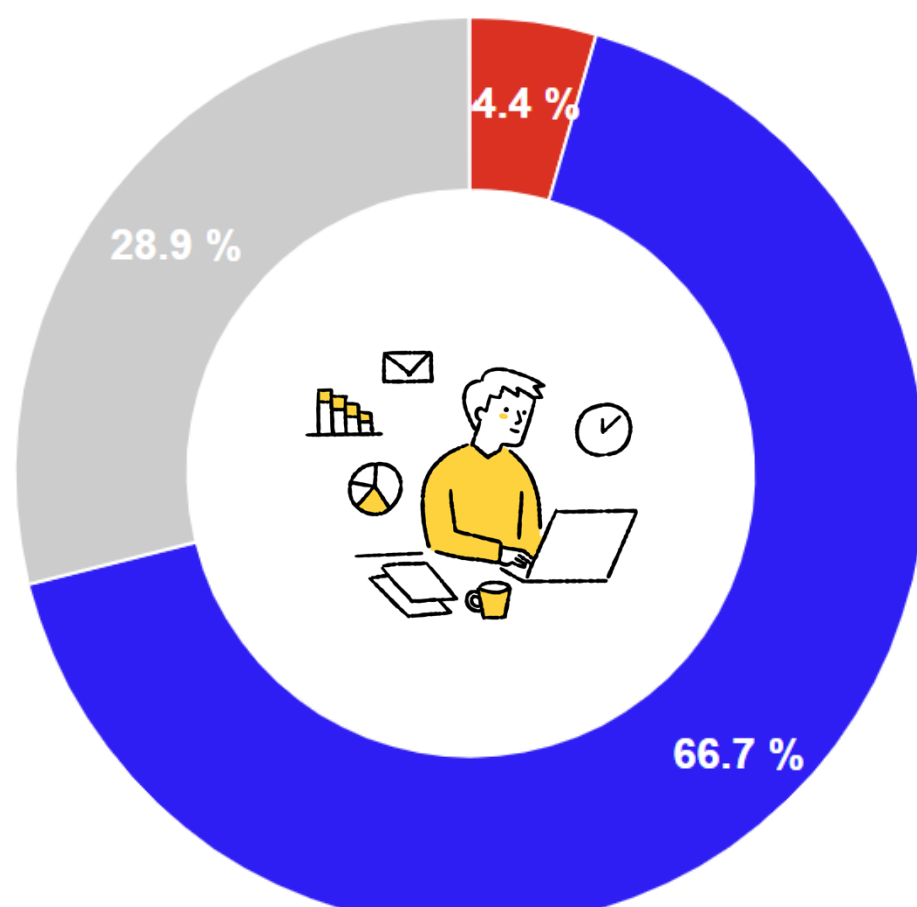


はい、見直す予定がある いいえ、見直す予定はない 様子を見て判断する

▼個人投資家



▼その他



はい、見直す予定がある いいえ、見直す予定はない 様子を見て判断する

事業や業界の課題と求める支援

－事業や業界にとって直面している課題と、それを解決するために政治に求めたい支援は何ですか？

▼美容業

- 人材確保と労働環境、賃金、社会的立場の向上
- 個人の美容師が今後訪問や介護に切り替えて行くであろう中、利用者さんの補助や助成
- 設定金額を上げるかを検討している
- 消費税撤廃
- 物価高による美容室への来店頻度の減少がみられるので物価高対策
- 資金支援や税制の柔軟化
- ジャパンファースト
- 人口の増加
- 社会保険
- 悪いことをせず、一生懸命、市民のために、市民が裕福になるようなことをして欲しい
- 美容師を育てるための教育補助金
- 地方から出てきている人材に対する家賃の補助金支援
- フリーランスや自営業者向けの社会保険の選択肢が増えること
- 国や国民に対して、より良い政策や暮らしやすい日本にしていただけることが1番

- 減税と助成金など返済不要な支援

- 無駄な政策をしないこと

- 人材確保のために理容師資格と美容師資格の統合
- しっかり働いている人がちゃんと評価される世の中にしてほしい
- コロナ、自然災害などで収入がなくなった時の補助金等の求策
- 人材に対する保証と税金の見直し
- 雇用制度の見直しなどの支援

▼飲食業

- 産業用太陽光を設置しているが、当初の契約金とは、程遠い売り上げでとても貧窮している
- 人手不足と原材料高騰が課題
- 設備投資に対する税制優遇
- 新しい事業形態への補助金
- 人員補助の充実

▼小売業

- 個人消費が落ちているので消費力をあげるために一旦消費税を廃止にしてほしい
- 103万円の壁がなくなると働く人の時間が長くなるので シフトが充実する
- インボイスなど経理業務負担が増大しているため、簡素化をお願いしたい
- 人材の確保と労働力
- 持続可能な経営のためにできる支援
- 消費税の撤廃
- 各種税金の減税
- もっと現場の声を聞いてほしい
- 課題は人手不足と資金調達の難しさ
- 労働力確保支援
- 補助金拡充

▼建設業

- 税制面での減税
- 控除関係の拡充等事業継続をしていきやすい環境
- 103万の壁
- 今後更に人手が足りなくなっていくと思うので解決していけるように国が支援してほしい
- 物価高騰に伴う原価率アップを勘案した減税対策
- 諸費用アップを抑える制度の創設
- 税金関係の納税の見直し
- インボイス制度の廃止
- 小規模事業者向けの税制優遇
- 利益の再投資を促進するための減税措置の強化
- 個人事業主や中小企業に対しての助成金や補助金、税制
- 新しく個人事業をはじめたい人が許可や資格免許などを取得できる支援

▼運送業

- 政府の規制や政策
- 公正な競争環境の維持
- 賃金水準の向上
- 労働環境の改善による人材確保支援
- 消費税の在り方
- インボイス制度の廃止
- 各種税金の減税
- 助成金の拡大
- 自由に働ける環境支援
- 運送業の労働時間が課題
- 人手不足が課題
- 賃金アップの政策
- 個人事業主への社会保障、最低賃金、労働時間を見直してほしい
- 運送事業者への燃料費の支援
- 働き方改革を進めるにあたり社会保険や労災の充実支援
- 下請け業者の労働基準の確立
- 適正報酬の見直しと取り締まり
- 駐停車に関して改善してほしい
- 子育て世代などへの補充の拡充

▼不動産業

- インボイス制度の撤廃
- 働きやすい環境整備
- 融資制度をこのまま低金利の状態で借りやすく維持してほしい

▼WEBサービス業

- ITの導入に関わる融資制度の活用例
- インボイス制度の廃止
- 安楽死の導入を検討してほしい
- ITエンジニアの人材不足の改善支援
- 全体的な国民の税金、社会保険料の軽減
- 人材仲介事業者によるグレーな人材派遣と、それに伴う不透明な手数料控除率の解決
- 減税
- フリーランスの社会保障や労働環境などの改善する支援
- 青色控除額の見直し

▼医療業・福祉業

- 若い人が広く個人事業に関われるような、ハードルの低さが実感できる支援
- 消費税の撤廃
- 選挙方法をオンラインを入れてほしい
- 補助金の拡充
- 個人事業主への社会保険の拡充
- 職業訓練や専門学校への支援の拡充
- マイナンバーカードと保険証の合体をやめてほしい
- 減税による景気アップからの少子化支援による出生率アップ
- インボイス制度を早急にやめてもらいたい
- 物価高騰に対する補助金

▼専門家(士業・FP・コンサルなど)

- 断続的継続的な支援とその拡充
- 査定の緩和
- 中小企業にむけたD Xの導入の迅速性のための補助金支給拡充
- 法定監査費用を負担する能力に乏しい業界への支援
- 補助金のあり方
- インボイスの撤廃か条件緩和
- 社会保険料の制度

▼個人投資家

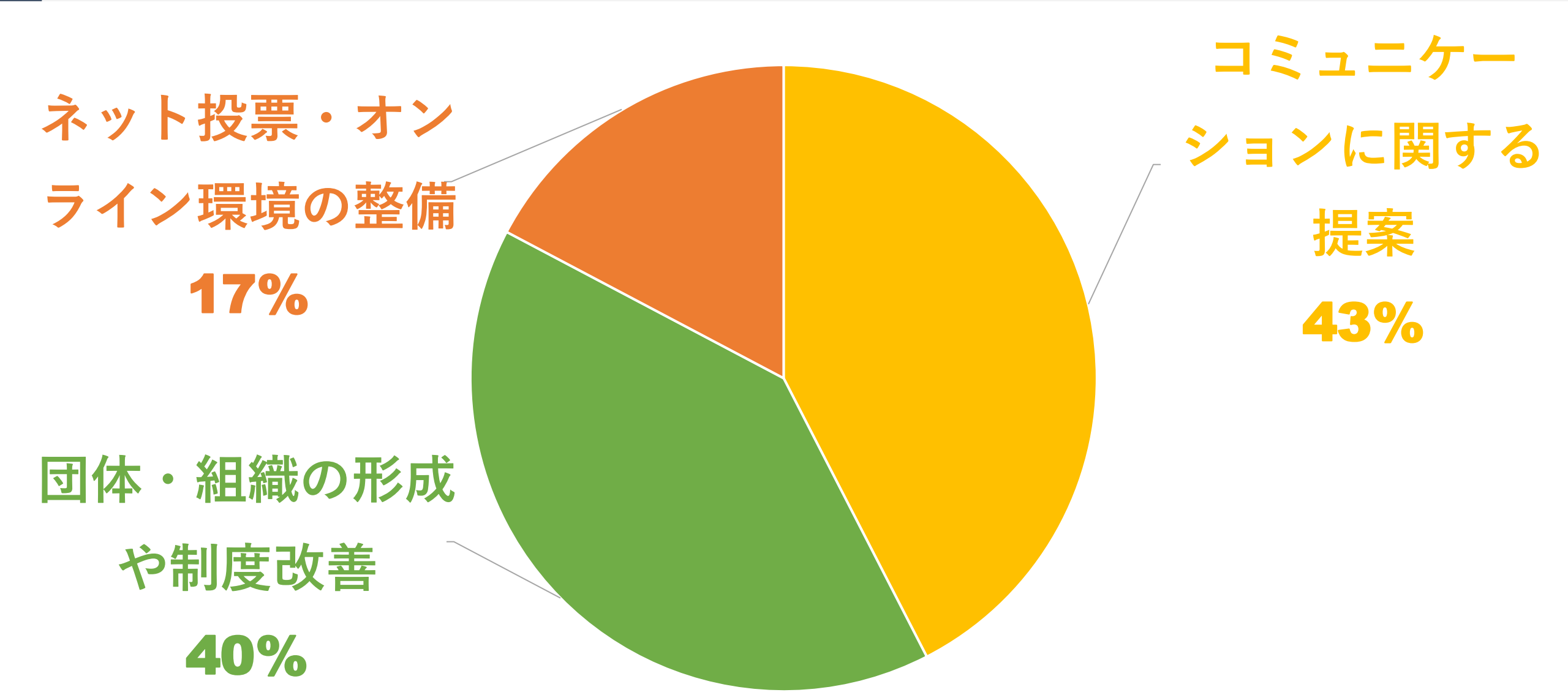
- 税制、社会保障などが課題
- 税負担軽減、社会保障充実などの支援が必要
- 暗号資産の税制改正
- デフレ対策による経済成長の促進
- 103万の壁問題

▼その他

- 子育て支援
- 育児しやすい日本にしてほしい
- 習い事助成
- 減税
- スポーツ選手のセカンドキャリア支援
- 健康促進への働きかけ
- 工事単価の見直し
- 社会保険料負担の軽減
- セーフティネットの強化
- 権利保護
- 重い税負担の解消
- 高齢化がとてもしんどいので、今後、新規参入しやすいように法律を変えて欲しい
- インバウンド誘致をもっと地方に力を入れて広げるべき
- インボイス廃止
- 子供の教育に全費用を国が支援するべき
- 消費税の撤廃
- 在職停止制度の見直し
- 社会保険加入要件などの緩和
- 働きたい人を優遇する(年齢や性別に関係なく)を支援強化
- 生成AIによって労働力が置き換わることで人手不足が解消することはよいことだが、人手過多になって職を失わないような政策が欲しい
- 目先ではなくもっと子どもたちの未来に繋がる政治をして欲しい
- 支援よりも分かりやすさを優先して欲しい
- 個人事業主やフリーランスの労働環境の改善
- 英語教育がうまくいっている国のやり方を参考にした学習要領の策定
- 子供の教育に対する制度拡大
- 薬機法の健康食品という食品に属する部分が大まかでもっと未病からの代替医療に対する見方を分類化していただきたい
- 外国人による国内不動産の買い付けを規制していく法律

個人事業主がもっと政治に関われる仕組み

－「個人事業主がもっと政治と関わるための仕組み」について、あなたのアイデアを教えてください。



コミュニケーションに関する提案

- 小選挙区の議員さんに、選挙の時だけではなくもっと地元で住民の意見を聞いてほしい
- コミニケーションをとる時間を増やしてほしい
- 個人事業主と政治家が直接対話できるフォーラムの設立
- 気軽に参加できる政治家とのお茶会開催
- 政治家個人と気軽に協議できる仕組みを作っていくべき
- 政党演説や討論会
- 各省庁と直接的に現状の経済、各分野の実情など話せる場があると良い
- ローカル政治ブログ
- 選挙に積極的に参加して自分の意思を社会に反映する
- 誰もが参加できるタウンミーティング
- 観光や地域の食文化生かしたプロモーション支援
- もっと身近で気軽に政治家に意見が出来るチャット
- SNS、オンラインコミュニティなどの活用
- 税金のセミナー

団体・組織の形成や制度改善

- 失敗したときにリカバリーできるような支援策
- 個人事業主票枠を別で作る
- 政治家にも定年退職を作って欲しい
- 政治以前に個人事業主を代表する組織団体の設立の方が先
- 業者に縛られず、気軽に加入できるユニオンの設立
- 何らかの形で個人事業主が集まり数になる必要がある
- 税金の改正
- 現行の制度であった場合の団体力強化
- フリーランス向けの社会保険組合でありロビー団体でもあるような組織が必要
- 個人事業主協会や連合会の創設
- 世襲制の廃止
- 政治家の年齢制限
- 個人事業主が集まり、その業界特有の課題や政策についての勉強会を定期的に開催
- 労働組合のような力のある組合を作る
- 商工会の結成
- 組合などの寄合をつくり、政治家と相談出来る機会の創出
- 個人事業主党を起こす
- 国や政府、市町村でお金に関わる教育を義務化すべき

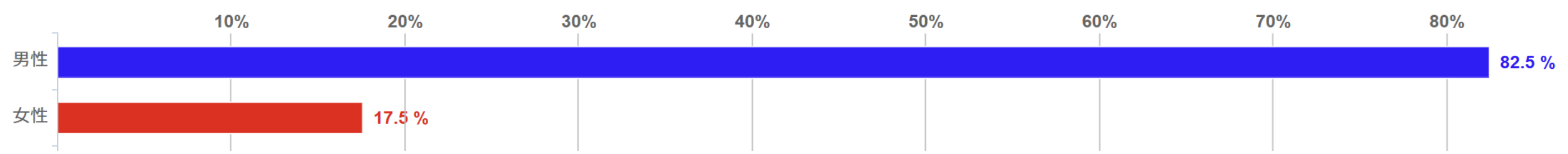
ネット投票・オンライン環境の整備

- 個人事業主に限らず若い世代ももっと選挙に参加すべき
- ネット投票を推進していくべき
- 事業主目線で感じている事などを伝える事が出来るようにまとめてくれるシステム開発
- インターネットで投票
- ネットで意見交換
- インターネットで簡単に意見を言えるようにする
- 個人事業主が自分の業界や経営上の課題について意見を投稿できるオンラインプラットフォーム
- 地域ごとの意見交換会を開催し、オンラインでの政策提案フォームを設置

- 目安箱みたいに、直接メールやラインで要望を伝えるやり方
- デジタル選挙制
- スマホアプリでアンケートや意見を発信出来るようにして欲しい
- 投票したら減税措置
- スマホ等での投票など若い世代の政治参加しやすい環境整備
- 個人事業主専用の政策プラットフォーム
- 全国の個人事業主の票の数が見えるシステム

本調査の回答者属性

▼ 性別



▼ 年齢

